津市久居消防署南分署機械設備工事

図面リスト	
機械設備工事	
図面番号	図面名称
Ｍ－０１	機械設備工事　特記仕様書（１）
Ｍ－０２	機械設備工事　特記仕様書（２）
Ｍ－０３	工事区分表
Ｍ－０４	給排水衛生設備　機器表・凡例・桝リスト・桝参考図
Ｍ－０５	給排水衛生設備　器具表
Ｍ－０６	給排水衛生設備　系統図
Ｍ－０７	給排水衛生設備　配置図
Ｍ－０８	給排水衛生設備　１階平面図
Ｍ－０９	給排水衛生設備　２階平面図
Ｍ－１０	給排水衛生設備　１階平面詳細図
Ｍ－１１	給排水衛生設備　２階平面詳細図（１）
Ｍ－１２	給排水衛生設備　２階平面詳細図（２）
Ｍ－１３	空調設備　凡例・機器表
Ｍ－１４	空調設備　系統図
Ｍ－１５	空調設備　１階平面図
Ｍ－１６	空調設備　２階平面図
Ｍ－１７	空調設備　Ｒ階平面図
Ｍ－１８	換気設備　機器表
Ｍ－１９	換気設備　１階平面図
Ｍ－２０	換気設備　２階平面図
Ｍ－２１	厨房設備　厨房機器平面配置図
Ｍ－２２	厨房設備　厨房機器設置展開図
Ａ－１６	北・西立面図【参考】
Ａ－１７	南・東立面図【参考】
Ａ－１８	断面図【参考】

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之
設計
一級建築士　第 302310号　山田　兼之

整理番号	年 月 日	縮 尺	工事名	図 名	NO.
		A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	表紙・図面リスト	M ―00 ／ 22

機械設備工事特記仕様書

1　工事名称　　津市久居消防署南分署機械設備工事

2　工事場所　　津市　震出本郷町　地内

3　建築概要　　鉄骨造　２階建　　延べ面積　８７３．０９ ㎡
　　消施令の適用　　防火対象物種別　１５項

4　適用基準　　図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」
「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」
「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）平成28年版」
「建築、電気、機械設備工事監理指針平成28年版」
独立行政法人　建築研究所監修
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、
■印のついたものを適用する。

5　一般事項
工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。
設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおりに施工することで将来不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書とおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。
他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。

(1) 提出図書　□建築工事に準じる
1)　工事書類　：　・施工計画書　・打合記録　・施工要領書
・機器使用願　・機器明細図　・工程表　・施工図等
2)　工事完成図書：　・品質確認書類　・工事日報
・工事写真　・安全・訓練実施記録
・完成図（竣工図　製本4(原寸 2部,A3(見開き) 2部)）
・機器完成図（ファイル等1部）
・保守に関する説明書（取扱説明書・保証書）　2部
・機器性能試験成績書　1部
・総合調整測定表（試験結果・測定結果等）　1部
・官公署届出書類控、検査済証　1部
・出来形確認書類　1部　等
※　竣工図・施工図はＣＡＤにより作成すること。
※　工事写真は営繕工事写真撮影要領（平成28年版）に従い撮影すること。
※　建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。

(2) 機器及び材料等
工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。
尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努める。
又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。

(3) 官公署等への届出手続
工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用も負担する。
1)　消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
□本工事(□建築工事　□電気設備工事　□機械設備工事)
■別途工事
2)　防火対象物使用開始届出書
書類の作成(機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入)を行うこと。

(4) 品質管理
工事施工に関して、着手前・施工途中・施工後の自主検査を実施すること。
チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。

(5) 出来形管理
以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。
1)　各種機器据付
・　耐震強度（設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ）
・　基礎寸法　　・　水平、垂直等
2)　配管・ダクト工事
・　支持間隔　　・　振れ止め支持間隔
3)　屋外排水工事
・　排水勾配　　・　桝の深さ
4)　水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ

(6) 製品確認
発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。
□　適用する　　■　適用しない

(7) 耐震安全性の分類
構造体（　）類　　建築非構造部材（　）類　　建築設備（　）類

(8) 機器の地震力（主要機器）　□図示による
機器名　空調室外機
設置階　（屋上）　設計標準震度Ks　（2.0G）　地域係数　(1.0)
水槽類
設置階　（屋上）　設計標準震度Ks　（2.0G）　地域係数　(1.0)

その他監督員が指示するもの

(9) 冷媒（フロン類）の回収　　□適用する　　■適用しない
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第３編 ２．４．３により、次の書類の写しを監督員に提出すること。
・フロン回収行程管理票
・特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券）
撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行うこと。
パッケージ形空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。

(10) 中間技術検査
実施回数　（　）回

(11) 発生材の処理等　　□建築工事に準じる
1)　引渡しを要するもの　（　　）
上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。
2)　特別管理産業廃棄物　（　　）
処理方法　（　　）
3)　現場内において再利用を図るもの　□発生土　□その他（　　）
4)　再資源化を図るもの　（□ コンクリート塊　□ アスファルトコンクリート塊
□ 建設発生木材 ）
5)　発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。また再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。
6)　引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。（ﾏﾆﾌｪｽﾄA、B2、D票を提示すること。）

(12) 電気保安技術者
□　適用する　　■　適用しない

(13) 施工条件
監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。
1)　施工可能日　　□ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり　　■ 指定なし
（　　）
2)　施工可能時間帯　　■ 指定なし　　□ 指定あり　（　　時 ～　　時 ）

(14) 概成工期
建築物等の使用を想定して総合試運転調整を行ううえで、関連工事を含めた各工事が支障のない状態まで完了していること。
■ 指定なし　　□　指定あり　（ 平成　年　月　日 ）

(15) 仮設工事　　構内既存の施設　□建築工事に準じる
1)　便所　　□ 利用できる　　■ 利用できない
2)　工事用水　　□ 利用できる（有償）　□ 利用できる（無償）　■ 利用できない
3)　工事用電力　　□ 利用できる（有償）　□ 利用できる（無償）　■ 利用できない
※　本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。

(16) 足場　　□建築工事に準じる
1)　内部足場　□　脚立　□　足場板
2)　外部足場　□　A種　□　B種　□　C種　□　D種　□　E種　□　F種
3)　防護シート等による養生　□　適用する　□　適用しない
※設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。

(17) 建築材料等
1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか別記記載の指定資材及び参考見積メーカー又はこれらと同等品以上とする。
品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。

2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。
3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。
（認定製品の品名：　　）
4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するように努めること。
（認定製品の品名：　・間伐材製工事用バリケード・間伐材工事看板・間伐材表示板
（　　））

(18) 建設副産物　情報交換システムの利用
受注者は受注時において延べ面積が500㎡以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。
また、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換・システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

(19) 三重県産業廃棄物税
本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月３１日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

(20) 事故の発生時
工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。
なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

(21) 既設との取合い・養生
本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。
また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、機能・仕上げ共、既設にならい復旧すること。

(22) 不正軽油の使用の禁止
1)　一般事項
工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用される車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。
また、受注者は下請負者等に同調査を協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。
また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。

(23) その他
1)　使用機械
低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
2)　測定機器の校正記録
工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。
測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提示すること。
3)　フロン回収及び充填
当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を行う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(平成27年4月1日施行)等の関係法令を遵守し、第１種フロン類充填回収登録業者が行うこと。

6　工事種目　　給排水衛生設備工事
■　屋外給水設備工事　　■　屋内給水設備工事　　■　屋外排水設備工事
■　屋内排水通気設備工事　　■　衛生器具設備工事　　□　消火設備工事
■　給湯設備工事　　■　屋外ガス設備工事　　■　屋内ガス設備工事
□　浄化槽設備工事　　■　厨房機器設備

空調設備工事
■　機器設備工事　　■　配管設備工事　　■　換気設備工事

7　工事概要
給排水衛生設備工事
(1) 給水設備工事
本工事は図示のごとくを工事範囲とし、直圧式により所要の各所に給水する。直圧部の弁類は、JIS 10K を使用する。
(2) 屋外排水設備工事
本工事は、汚水、雑排水を合流方式とし、敷地内最終桝に至る配管、桝を勾配に十分留意し敷設するものとする。
桝は公団型、現場打ちまたはプラスチック桝とする。
(3) 屋内排水通気設備工事
本工事は汚水、雑排水を合流式により屋外桝に接続放流する。
(4) 衛生器具設備工事
衛生器具を所定の位置に附属金具により堅固に取り付けるものとし、陶器の色は監督員と協議の上決定する。
(5) 給湯設備工事
ガス湯沸器による局所給湯方式とし、図示の各所に給湯する。

空調設備工事
(1) 機器設備工事
本工事は、空冷ヒートポンプパッケージエアコンにより冷暖房をおこなうものとする。
各機器の据付・試運転調整を含めて機器設備工事とする。
空調設備工事に於ける外気、室内の温湿度条件

		乾球温度℃	湿球温度℃	相対湿度%
外気条件	夏期	34.5	27.3	57.6
	冬期	1.7	-1.3	49.6
室内条件	夏期	26	－	成行き
	冬期	22	－	成行き

(2) 配管設備工事
各機器間のドレン、冷媒配管をおこなう
ものとし、配管の振動及び共振に十分留意の上施工する。
(3) 換気設備工事
換気扇の設置ならびに付帯ダクト設備を行うものとする。

8　総合調整
(1)　風量調整
■　適用する　　□　適用しない
(2)　水量調整
■　適用する　　□　適用しない
(3)　室内外空気の温度測定
■　適用する　　□　適用しない
(4)　室内外空気の湿度測定
■　適用する　　□　適用しない
(5)　室内気流及びじんあいの測定
□　適用する　　■　適用しない
(6)　騒音の測定
□　適用する　　■　適用しない
(7)　飲料水の水質の測定(水道法施行規則第10条による水質検査)
□　適用する　　■　適用しない
のうち　一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、
有機物（全有機炭素（TOC）の量）、ｐH値、味、臭気、色度、濁度　について測定を行なうこと。
※遊離残留塩素　については、上記適用の有無にかかわらず、測定を行なうこと。
(8)　その他（　）
□　適用する　　□　適用しない

9　工事細目
(1) 配管材料　　部分的に配管種類を変更する場合は、図面内に明記すること。

■　給水管	■　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K116 （一般：SGP-VB） □　フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管　WSP 011 （一般：SGP-FVA、FVB　地中　：SGP-FVD） ※　継ぎ手はコア内蔵型とする。 ※　給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合（工場加工）とする。 ■　水道用硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6742 （一般・地中：HIVP） ■　水道配水用ポリエチレン管　JWWA K 144　（地中：PE） □　水道用ステンレス鋼鋼管JWWA G 115 □　一般配管用ステンレス鋼鋼管　JIS G 3448 ※　地中埋設管は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。
■　雑排水管	□　配管用炭素鋼鋼管(白)　JIS G 3452 (SGP-白) ※　継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、ＭＤ継ぎ手を使用 （地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き） ■　土間・一般：　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　土間：　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 ■　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　通気管	□　配管用炭素鋼鋼管(白)　JIS G 3452 (SGP-白) ※　継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、ＭＤ継ぎ手を使用 （地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き） ■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　汚水管	□　排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管　WSP 042 ※　同上ＭＤ継ぎ手　JPF MDJ 002 ■　土間・一般：　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　土間：　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 ■　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
□　鉛管	□　排水・通気用鉛管　SHASE-S203
■　給湯管	■　水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K 140 （一般　：SGP -HVA　地中　：WHTLP 内外面耐熱性硬質塩ビライニング鋼管） □　水道用ステンレス鋼鋼管JWWA G 115 □　一般配管用ステンレス鋼鋼管　JIS G 3448
■　ガス管	■　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) ■　地中：　塩化ビニル被覆鋼管（黒） □　ガス用ポリエチレン管　JIS K 6774　（地中：PE） ※　地中埋設鋼管は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。 □　ガス事業者の供給規定に準じる
□　消火管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※　地中埋設管VS は、取出し位置のGL面又はSL,FL面より+100立ち上げた所までとする。
■　屋外埋設排水	■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) □　排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管　AS-58 (ＲＥＰ-VU) □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管　JIS K 9797 (RS-VU) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。 □　コンクリート管　JIS A 5372（プレキャスト鉄筋コンクリート製品） （1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管）
□　冷温水配管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K 140 （一般　：SGP -HVA）
□　冷却水管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) □　水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管　JWWA K116　（一般：SGP-VA、VB） □　フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管　WSP 011　（一般：SGP-FVA、FVB）
■　ドレン管	□　配管用炭素鋼鋼管（白）　JIS G 3452 (SGP- 白) ■　硬質ポリ塩化ビニル管　JIS K 6741 (VP・VU) □　保温層付硬質ポリ塩化ビニル管 □　リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管　JIS K 9798 (RF-VP) ※　125A以下はVP、150A以上はVUとする。　RF-VPは屋外露出不可。 □　排水・通気用耐火二層管　JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又はJIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。
■　冷媒管	□　銅及び銅合金継目無管　硬質、軟質または半硬質　JIS H3300 ■　断熱材被覆銅管　原管はJIS H3300による。 製造者標準品 ただし、保温厚は　ガス管　20mm、液管　10mm(液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは8mmとしてよい）とする。 ※　冷媒用銅管の肉厚は、冷凍保安規則関係基準の規定による。
□　油管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452　　溶接接合
□　蒸気管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452
□　ブライン管	□　配管用炭素鋼鋼管（黒）　JIS G 3452

※ 弁類　　揚水ポンプ（二次側）、消火ポンプ（二次側）、水道直圧部は　10Kとし、それ以外は5K とする。
塩ビライニング鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。

原図：A2

株式会社　市川三千男総合設計　　三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士　第266489号　山口　裕之

設計	整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士　第 302310号　山田　兼之			A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	機械設備工事　特記仕様書（１）	M －01 / 22

※ 横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下	―	2m 以下
	125A以上	―	3m以下
ビニル管 耐火二層管 銅管	80A以下	―	1m 以下
	100A以上	―	2m以下
鉛管	1.5m以下		
鋳鉄管	標準図による		

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管 鋳鉄管	-	50A～100A	125A～
ビニル管 耐火二層管 銅管	25A～40A	50A～100A	125A～

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔
基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下
形鋼振れ止め支持間隔は、銅管に準ずる。

※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準とする。

(2) ダクト工事
矩形ダクト ■ 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC 、SGCCA) 鍍金付着Z18以上
□ ステンレス鋼板 JIS G4305
工法 □ アングルフランジ工法
■ 共板フランジ工法
□ スライドオンフランジ工法
形鋼補強 □ 山形鋼 JIS G 3101 □ SUS鋼材 JIS G 4317
丸ダクト ■ スパイラルダクト
□ 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

(3) 保温塗装工事
1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面内に明記すること。

■ グラスウール保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9504 2号 40K 保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K		
■ 給水管	■ 排水管	■ 給湯管	□ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管	□
(屋外等)			
■ 給湯管	□ 温水管	□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管
□ 冷媒管	□	□	□

□ ロックウール保温材 (防火区画貫通部等)	保温板、保温帯、ブランケット 1号JIS A 9504		
□ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷媒管	□ 消火管

■ ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等)	保温筒 JIS A 9511 3号 保温板 JIS A 9511 3号		
□ 給水管	□ 排水管	□ 冷水・冷温水管	□ 冷水管 (2～4℃)
□ ブライン管	□	□	□
(屋外等)			
■ 給水管	□ 排水管	□ 給湯管	□ 冷水・冷温水管
□ ブライン管	□ 消火管	□	□

■ 調合ペイント塗り塗料 (露出)	JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種		
□ 給水管	□ 排水管	□ 通気管	■ ドレン管
■ ガス管	□ 消火管	□ 油管	□ 冷却水管

2) 保温厚
・ グラスウール、ロックウール

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯 膨張・温水・消火管	～80A	100～150A	-	200A～	-
蒸気管	～25A	-	32～50A	65A～	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	～25A	32～200A	250A～

・ ポリスチレンフォーム

保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	～80A	100A～	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	～25A	32～200A	250A～	-
冷水管 (冷水温度2～4℃)	-	-	～20A	25A～100A	125A～	-
ブライン管	-	-	-	～25A	32～80A	100A～

・ 機器ダクト保温厚

保温厚	
25mm	ダクト(屋内露出［機械室、書庫、倉庫］、隠蔽部)、消音チャンバー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)
50mm	ダクト(屋内露出［一般居室、廊下］)、サプライチャンバー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排気筒隠蔽部 (ロックウール)
75mm	煙導 (ロックウール)

3) 種別
給排水衛生設備配管の保温仕様

	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ仕上
天井内・ＰＳ内	ｱﾙﾐｶﾞﾗｽ化粧保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ		
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

※ 1) 排水管については、上表暗渠内 (ピット内) の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法；架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

空調設備配管の保温仕様(R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・ＰＳ内 (温水・蒸気管以外)	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	アルミガラスクロス仕上	
暗渠内 (ピット内)	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ	SUS鋼板仕上	

※ 1) 冷媒管に断熱材被覆銅管を使用した場合の保温種別
□ 保温化粧ケース仕上 ■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク 鋼板製タンク 冷水・冷温水ヘッダ	鋲	保温板	ポリエチレン フィルム	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー鉄板(屋内)
温水・膨張・還水 貯湯タンク 温水・蒸気ヘッダ 熱交換器	鋲	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上 カラー鉄板(屋内)	

※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンバー・煙道 保温仕様

			1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	鋲	保温板	カラー鉄板		
		機械室	鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋内隠蔽、ＤＳ内		鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所		鋲	保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
スパイラルダクト	屋内露出	一般・廊下	保温帯	鉄線	カラー鉄板		
		機械室	アルミガラスクロス化粧保温帯		アルミガラスクロス粘着テープ		
	屋内隠蔽、多湿箇所		アルミガラスクロス化粧保温帯		アルミガラスクロス粘着テープ		
	屋外露出、多湿箇所		保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム	鉄線	SUS鋼板
サプライチャンバー			鋲	保温板	ガラスクロス	銅亀甲金網	
消音チャンバー、エルボ			鋲	保温板	ガラスクロス		
排煙ダクト長方形		屋内隠蔽	鋲	アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ	
排煙ダクト 円形		屋内隠蔽	アルミガラスクロス化粧保温帯		アルミガラスクロス粘着テープ		
煙道			ブランケット	鉄線	カラー鉄板		

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道ブランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目16線径0.55による防錆処理を施した平ラス0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅亀甲金網は、JIS H 3260 網目10、線径0.5

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種別	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	調合ペイント	1	1	1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	調合ペイント	2	1	1	下塗りはさび止めペイント

※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工
ダクト保温施工範囲
1. ＳＡ
□ 保温あり □保温なし □図面による □その他 ( )
2. ＥＡ
□ 保温あり □保温なし □図面による □その他 ( )
3. ＲＡ
□ 保温あり □保温なし □図面による □その他 ( )
4. ＯＡ
■ 保温あり □保温なし □図面による □その他 ( )
チャンバー内貼施工
□ 内貼あり (mm) □内貼なし ■図面による □その他 ( )

(4) スリーブ工事
1.管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚さを含む) より40mm程度大 (=2サイズUP)なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板(実管ダクト) とする。
2.地中部分のスリーブは、塩化ビニル管(VU)とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3.その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

共通事項
1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、ＰＳ内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
4) 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
8) 雨がかり部に取り付けるガラリのチャンバーには、水抜きを設けること。
9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
12) 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
13) 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
・ 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をもたせる。
・ 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
・ 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
・ 呼び径100A以下はM10、125A～250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
15) 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には菊座の取り付けを行うこと。
17) 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
18) 建設発生土は場外自由処分とすること。

施工方法に関する事項
※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。
※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。
※ 工事期間中、近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。
※ 工事車両の出入りについては、安全確保に十分配慮すること。
※ 大型車両通行時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全に十分配慮すること。
※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。
※ 工事着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監員立合いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之

設計	整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士 第 302310号 山田 兼之			A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	機械設備工事 特記仕様書 (２)	M ―02 / 22

総合仮設・直接仮設　工事区分

工事	工　種	項　目	工事区分 建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品	○			
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○			
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工　事　区　分

No.	項　目		建築	電気	機械	No.	項　目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			27	避難器具			
2	鉄筋コンクリート造の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ			○	○	28	浄化槽･受水層･その他の水槽等のコンクリート躯体･断熱及び防水工事	○		
3	同上鉄筋補強		○			29	同上内部仕上･マンホール及び タラップ	○		
4	鉄骨造の設備工事 に関するスリーブ及び補強		○			30	ガソリントラップ及びコンクリート製 グリーストラップ			○
5	機械室自体の防音･防振･防水 (機械に附属するものを除く)					31	排水溝(厨房･敷地内通路･機械室)･ルーフドレン･フロアドレン･雨水排水竪樋	○		
6	機械搬入に伴う開口･閉塞及び補強		○			32	雨水排水竪樋の桝までの横引き			○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○			33	雨水配管の防露工事			
		切込		○	○	34	ピット･トレンチ内の排水設備工事			
8	埋込分電盤 端子盤 プルボックス	補強	○			35	出入口のマット下排水目皿及び 排水設備工事（自動ﾄﾞｱ下排水含む）			○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類~~(業務用等の厨房流しを除く)~~	○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	37	同上　附属金物及び接続工事			○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブ コンクリート立上げ					38	浴槽	○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞		○			39	鏡~~(衛生工事に関連しない場合･特殊寸法の場合)~~			○
12	屋内外ピット･トレンチ及びそれらの蓋 マンホール･ハンドホールなどの化粧蓋		○	○	○	40	建物外内壁･ドア･窓枠に取付ける ガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)	○		
13	屋外配管用スタンション			○	○	41	シャッター･自動ドア等制御盤から 電動盤･スイッチ等に到る配管･配線		○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費					42	煙感知機連動の扉･シャッター及び 防煙垂れ壁等の自閉用作動装置	○		
15	大理石･テラゾー･ALC･PC･RC版･鋼板 などの穴あけ			○	○	43	エレベーター昇降口･インジケーター 及び押釦の穴あけ			
16	同上　穴あけに伴う補強		○			44	エレベーター機械室の天井フック取付 ･床穴あけ及び床増内コンクリート			
17	設備機器･ダクト類の化粧囲い			○	○	45	吊ボルトの躯体への支持	○	○	○
18	吹出口･吸込口･照明器具･スピーカー ･火災報知機･換気扇等の穴あけ			○	○	46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と 操作スイッチとの渡り配管･配線			○
19	同上　天井穴あけ部の下地補強		○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンパに至る配管･配線			○
20	天井･壁･床及びパイプシャフトなどの 点検口		○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管 配線			○
21	ユニットシステム(バス･トイレ･キッチン)及び内部の　･配管･配線		○			49	電力	○	○	○
22	ユニットシステム(バス･トイレ･キッチン)への配管･配線及び接続			○	○	50	用水	○	○	○
23	保守用キャットウォーク･タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)									
24	換気扇取付枠				○					
25	配電盤･制御盤等の基礎(屋内外)									
26	ルーフファン									

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号　山口　裕之

設計	整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士　第 302310号　山田　兼之			A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	工事区分表	M ―03 / 22

衛 生 機 器 表

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様	電源 φ－V	電源 kW	設 置 場 所	台 数	備 考
TW－1	受水槽	形式　SUS製　単板パネルタンク式			2階　屋外機械置場	1	
		本体容量　3．0m3　有効容量　1．55m3					
		寸法　1，000×2，000×1，500H　1槽式					
		耐震　設計用標準水平震度　2．0G以上					
		付属品　マンホール，通気口，防波板，平架台（溶融亜鉛メッキ），外梯子，電極座					
		緊急遮断弁65A，遮断弁制御盤，他付属品一式	1φ200V				
PW－1	加圧給水ポンプユニット	形式　推定末端圧力一定給水ユニット　自動交互運転	1φ200V	1．1	2階　屋外機械置場	1	
		仕様　40×40×220L／min×18m					
		付属品　屋外カバー，防振架台，制御盤，他付属品一式					
GT－1	ガソリントラップ	形式　地中埋設・パイプ導入型　FRP製　本体容量　250L			屋外	1	
		付属品　縞鋼板蓋（溶融亜鉛メッキ）T－25，嵩上げ，他付属品共					
		基礎工事　RC基礎：1300X700X200H					
GT－2	グリーストラップ	形式　地中埋設・パイプ導入型　FRP製　本体容量　30L			屋外	1	
		付属品　縞鋼板蓋（溶融亜鉛メッキ）T－25，嵩上げ，他付属品共					
		基礎工事　RC基礎：710X360X200H					
WHG－1	ガス給湯器（LPG仕様）	形式　屋外壁掛け形32号・給湯専用：高効率（ガス消費量：58．7kW）	1φ100V		屋外	1	リモコン配線は本工事
		付属品　メインリモコン，サブリモコン，リモコンコードX2，配管カバー（L＝600程度），他付属品一式					
WHG－2	ガス給湯器（LPG仕様）	形式　屋外壁掛け形24号・オート：高効率（ガス消費量：55．7kW）	1φ100V		屋外	2	リモコン配線は本工事
		付属品　メインリモコン，風呂リモコン，リモコンコードX2，循環金具，配管カバー（L＝600程度），他付属品一式					
WHG－3	ガス給湯器（LPG仕様）	形式　屋外壁掛け形20号・給湯専用：高効率（ガス消費量：37．5kW）	1φ100V		屋外	1	リモコン配線は本工事
		付属品　メインリモコン，サブリモコン，リモコンコードX2，配管カバー（L＝600程度），他付属品一式					
WHG－4	ガス給湯器（LPG仕様）	形式　屋外壁掛け形10号・給湯専用（ガス消費量：21．1kW）	1φ100V		屋外	1	リモコン配線は本工事
		付属品　メインリモコン，リモコンコード，配管カバー（L＝600程度），他付属品一式					
	プロパンガス集合装置	形式　50Kg8本立（4＋4）			屋外	1	
		付属品　自動切替装置，転倒防止鎖，メーターコック40A，他付属品共 マイコンガスメーターは別途工事					
	プロパンガスボンベ庫	形式　50Kg8本立用（後部パネル付：2000X1015X2130H）			屋外	1	
		付属品　付属品共					
	うがい器	形式　CO－WSG型（サラヤ：床置型）	1φ100V		救急消毒室	1	
	自動手指消毒器	形式　HDI－9000（サラヤ：卓上型）	1φ100V		救急消毒室	1	

特記なき機器能力はJIS条件による。　能力は参考数値とする。
特記なき機器はメーカーは標準仕様とする。　特記なき機器基礎工事は建築工事とする。

汚 水 桝 リ ス ト

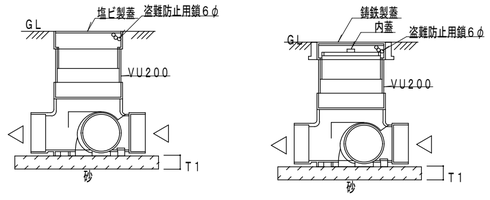
記号	桝種類	本管径-桝口径	地盤高 KBMより	流出管底 KBMより	管底深さ	蓋仕様	種類	備考
①	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.48	450	塩ビ製蓋200φ	90L	
②	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.47	460	塩ビ製蓋200φ	45Y	
③	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.45	480	塩ビ製蓋200φ	45Y	
④	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.43	500	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	
⑤	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.36	570	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	45L	
⑥	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.33	600	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	45L	
⑦	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.27	660	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	45Y	
⑧	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.18	750	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	45Y	
⑨	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.09	840	塩ビ製蓋200φ	90L	
⑩	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.06	870	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	45Y	
⑪	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.00	930	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	
⑫	汚水小口径桝	100 － 200	+1.55	+0.91	640	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	ST	
⑬	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.48	450	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	
⑭	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.45	480	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	
⑮	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.33	600	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-8）	90L	
⑯	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.30	630	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-8）	90L	
⑰	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.27	660	塩ビ製蓋200φ	45Y	
⑱	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.22	710	塩ビ製蓋200φ	45Y	
⑲	汚水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.15	780	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	
㊏	公共下水桝	100 － 200	+1.06	+0.14	920	―		既設

【注記】桝サイズ及びレベルは参考とし、必ず詳細施工図を作成し現場監督員と協議の上決定する事。
排水管の勾配は原則として1／100とする。
汚水桝の設置は，100Aは12m以内，125Aは15m以内，150Aは18m以内に必ず設ける事。

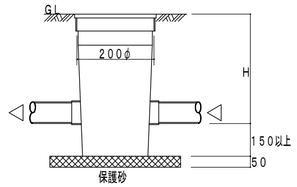
衛 生 凡 例

記 号	名 称	摘 要
——-——	給水管　（直圧給水、加圧給水）	屋外埋設：水道用ポリエチレン管
		屋内埋設：耐衝撃性ポリ塩化ビニル管（HIVP）
		一般：水道用硬質塩ビライニング鋼管（SGP－VB）
————	屋外排水管	硬質ポリ塩化ビニル管（VP）但し150以上はVU
————	汚水管	埋設：硬質ポリ塩化ビニル管（VP）　その他：耐火二層管（TMVP）
————	雑排水管	埋設：硬質ポリ塩化ビニル管（VP）　その他：耐火二層管（TMVP）
－－－－－	通気管	硬質ポリ塩化ビニル管（VP）
——｜——	給湯管	耐熱性ライニング鋼管（SGP－HVA）
——x——	消火管	配管用炭素鋼鋼管（白）
——G——	ガス管	一般：配管用炭素鋼鋼管（白）
		埋設：外面塩ビ被服鋼管（白）
——GV——	仕切弁	
——BV——	バタフライ弁	
——CV——	逆止弁	
——⊟——	フレキシブル継手	
○	汚水小口径桝	
⊠	排水桝	
	給水栓	
	混合水栓	
	フラッシュ弁	
	床上掃除口	
	床下掃除口	

汚水小口径桝（参考図）



雨水小口径径桝（参考図）



雨 水 桝 リ ス ト

記号	桝種類	本管径-桝口径	地盤高 KBMより	流出管底 KBMより	管底深さ	蓋仕様	種類	備考
Ⓐ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.58	350	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	泥溜：150以上
Ⓑ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.51	420	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓒ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.43	500	塩ビ製蓋200φ	90Y	泥溜：150以上
Ⓓ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.42	510	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓔ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.35	580	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓕ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.28	650	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓖ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.24	720	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	泥溜：150以上
Ⓗ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.16	770	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓘ	雨水小口径桝	125 － 200	+1.93	+1.09	840	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	泥溜：150以上
Ⓙ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.58	350	塩ビ製蓋200φ	90L	泥溜：150以上
Ⓚ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.47	460	塩ビ製蓋200φ	90Y	泥溜：150以上
Ⓛ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.38	550	塩ビ製蓋200φ	90L	泥溜：150以上
Ⓜ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.34	590	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90Y	泥溜：150以上
Ⓝ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.55	+1.27	660	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	泥溜：150以上
Ⓞ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.53	400	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-25）	90L	泥溜：150以上
Ⓟ	コンクリート桝	450 X 450	+1.93	+1.58	350	グレーチング蓋		泥溜：150以上
Ⓠ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.63	300	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-8）	90L	泥溜：150以上
Ⓡ	雨水小口径桝	100 － 200	+1.93	+1.59	340	鋳鉄製防臭防護蓋200φ（T-8）	90Y	泥溜：150以上

【注記】桝サイズ及びレベルは参考とし、必ず詳細施工図を作成し現場監督員と協議の上決定する事。
排水管の勾配は原則として1／100とする。
汚水桝の設置は，100Aは12m以内，125Aは15m以内，150Aは18m以内に必ず設ける事。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之

設 計	整理番号	年 月 日	縮 尺	工事名	図 名	NO.
一級建築士 第 302310号 山田 兼之			A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	給排水衛生設備　機器表・凡例・桝リスト・桝参考図	M ―04 ／ 22

衛 生 器 具 表

名　称	参考品番（TOTO）	参考品番（LIXIL）	合計	1階 男子トイレ	女子トイレ	多目的トイレ	調理スペース	救急消毒室	車庫	車庫・手洗場	車庫・足洗場	2階 男子トイレ	男子洗面室	男子浴室	女子トイレ	女性用洗面室	女性用トイレ	女子浴室	受水槽置場	屋外
洋風便器(ロータンク)　(※1)	CS230B, SH230BA, TCF586AUR（温水器付洗浄便座・擬音装置付）, YH702（二連紙巻器）	BC−ZA10S, DT−ZA150E, CW−PB11F−NE（温水器付洗浄便座, 擬音装置付）, CF−008−1, CF−63HST（二連紙巻器）	8	2	2							2			1		1			
多目的便器(ロータンク)　(※1)	CS230B, SH230BA, TCF4721V81RW（温水器付洗浄便座；蓋なし）, TCA88, HE35J, HM10J, YH702（二連紙巻器）	BC−ZA10S, DT−ZA150E, CW−PC12−NECK（温水器付洗浄便座；蓋なし）, CWA−67B, CF−008−1, CF−63HST（二連紙巻器）	1			1														
はねあげ手すり	T112HPL8S, 固定金具共	KF−481EHP70, 固定金具共	1			1														
L型手すり	T112CL11, 固定金具共	KF−926AE80D25, 固定金具共	1			1														
背もたれ	EWC385CS, 固定金具共	KFC−271T1U2, 固定金具共	1			1														
センサー一体型小便器　(※2)	UFS900WR	U−A51MP	4	2								2								
小便器用手すり	T112CU2, 固定金具共	KF−701AE, 固定金具共	1	1																
オストメイトパック：電気温水器付　(※1)	UAS75RDB1N, UTR138Y	PTOM−A210TRW, PTOM−DSCR	1			1														
汚物流し	SKL330HNFP（フラッシュバルブ, レバー式自在水栓）	S−207LM1NFRP（フラッシュバルブ, レバー式水栓）	1					1												
カウンター一体型洗面器　(※2)	L270CM, TENA12AW（自動単水栓）, T7PW1, TL220D	L−275FCRS, AM−210C（自動単水栓）, LF−275PAU, SF−10E, KF−30DN	2	1	1															
カウンター一体型洗面器	L270CM, TEN77G1（自動単水栓）, T7PW1, TL220D, TS126AR（水石鹸入れ）	L−275FCRS, AM−211V1（自動単水栓）, LF−275PAU, SF−10E, KF−30DN, KF−24F（水石鹸入れ）	1			1														
手術用手洗器	L112, TEN582（自動水栓）, TL112P, T9R, T8C	L−125, LF−B58TSM−1（自動水栓）, SF−25PA, OK−22A, SF−10E（AY）, LF−6L（AY）	1					1												
洗面器　(※2)	L30DM, TENA40AW（自動単水栓）, TL220D, T22BP	L−15G, AM200C（自動単水栓）, LF−10PA, KF−30DN, SF−5E	3						1			1			1					
手洗器　(※2)	LSW570AP（自動単水栓）	AWL−71U2AM（P）（自動単水栓）	1			1														
手洗器　(※2)	LSE40AAPN（自動単水栓）	L−35, AM−200C−AW（自動単水栓）, LF−30PA, KF−33	1														1			
洗面化粧台	LDA756BEA（シングルレバー混合水栓・アングル形止水栓X2）, LMA752K（化粧鏡）	FTVN−754, LF−3FK−MB, MFTV1−753TXP	3										2			1				
クリーンドライ	TYC320W（1φ100V：625W）	KS−560AH	1					1												
洗濯機パン	PWSP74HW（排水トラップPJ2008NW共）	PF7464AC／L11, TP−52	4					1					2			1				
化粧鏡	YM4560F（450X600）	KF−4560A	5	1	1	1						1			1					
ベビーチェア	YKA15R, 固定金具共	KFA−12, 固定金具共	1			1														
自動水栓	TEN582（サーモ, 光電センサー埋込形）	LF−B58TSM−1, OK−22A（サーモ, 光電センサー埋込形）	2					2												
シングルレバー混合水栓	TKGG36E（ハンドシャワータイプ）	JF−AH437SY（ハンドシャワータイプ）	2				2													
シャワー金具	TMGG40ECRトク, シャワーホースTHY478ELL（長さ3m特殊品）	BF−WM145TSC, シャワーホースA−4215（H3000：Gホース特注長さ3m）	1					1												
洗濯機用水栓	TW11R	LF−WJ50KQ	4					1					2			1				
横水栓	T23BNR13C	LF−7K−13	2							2										
ホーム水栓	T200SNR13	LF−7R−13	6	1	1			1			2								1	
横水栓	T28AUNH13, 水栓柱L＝1200（SUS製）	LF−35−13−CV, 水栓柱L＝1200（SUS製）	3																	3
散水栓	T28UNH13, B−3	LF−33−13−CV, B−3	3						1											2
ユニットバス：建築工事	水栓, 排水金物, 換気扇　他付属品共　接続は本工事		2										1				1			
シャワーユニット：建築工事	水栓, 排水金物, 換気扇　他付属品共　接続は本工事		3					1					2							
流し台類：建築工事	流し台（排水金物共）, ガステーブルX2, ガス台, 吊戸棚　他付属品共　接続は本工事		1				1													
SUS製流し：建築工事	排水金物,　他付属品共　接続は本工事		3					1		1	1									
ガス漏れ警報器	LPG用：1φ100V		1				1													
ガスコック	GC25		1				1													

注記）（※1）：停電時も洗浄可能な器具（手動レバーによる洗浄）とすること。
　　（※2）：停電時も使用可能な器具（自己発電式自動水栓）とすること。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　一級建築士 第266489号　山口 裕之
TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659

設 計　一級建築士 第 302310号　山田 兼之
整理番号
年 月 日
縮 尺　A2 −
工事名　津市久居消防署南分署機械設備工事
図 名　給排水衛生設備　器具表
NO.　M ―05 / 22

注記)
排水勾配　屋外　１／１００　屋内　１／５０を基準とする。
ウオーターハンマー防止の為、配管類は堅固に支持、固定すること。
排水トラップ封水高　５０㎜以上　１００㎜以下とする。
桝レベルは参考とする。
埋設標示設置のこと。
上水、下水関係は水道局、下水道局の施工基準に準じること。

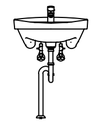
「建築基準法施行令第１２９条の２の５第２項第二号」
に規定する吐水口空間

給水管の内径と吐水口空間の目安

給水管の内径（㎜）	吐水口空間	
	吐水口周辺近くに壁のない場合	吐水口周辺近くに壁のある場合
１３以下	２５	４０
１９以下	４０	５５
２５以下	５０	７５
２５　超	有効開口径の２倍	有効開口径の３倍

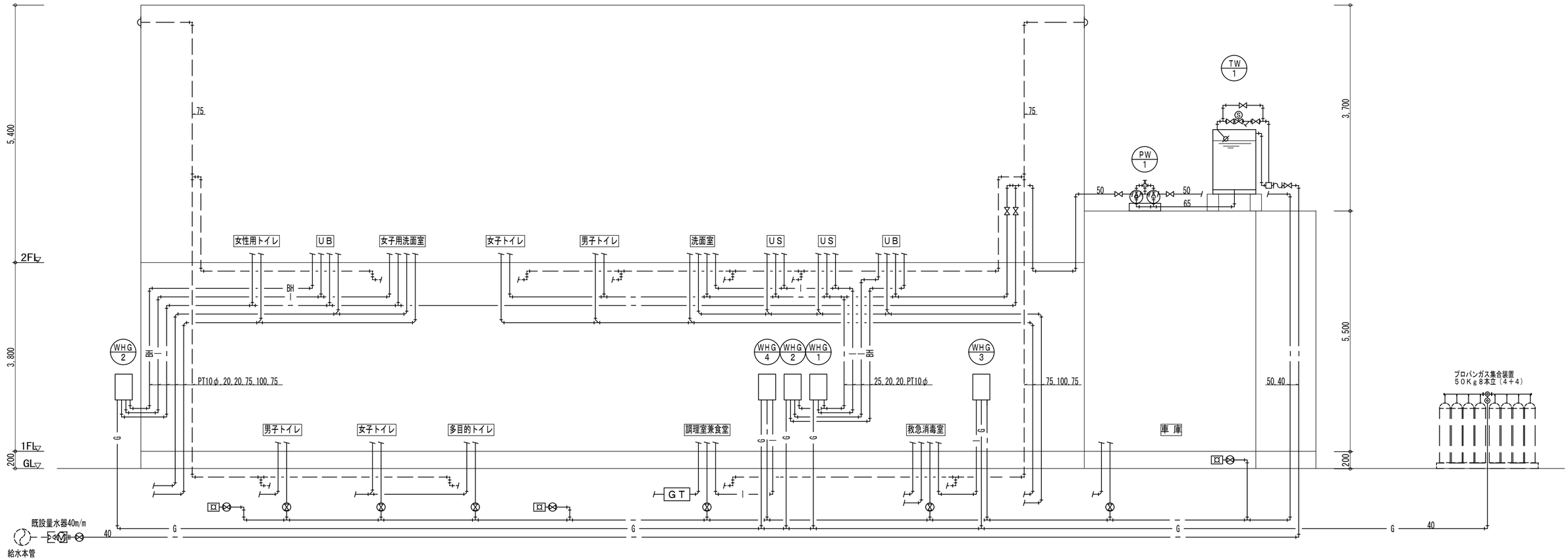
吐水口空間要領図：参考図

「建築基準法施行令第１２９条の２の２第３項」
に規定する排水トラップ、通気等を設置する等衛生上必要
なの措置について



（ａ）　手洗いの場合

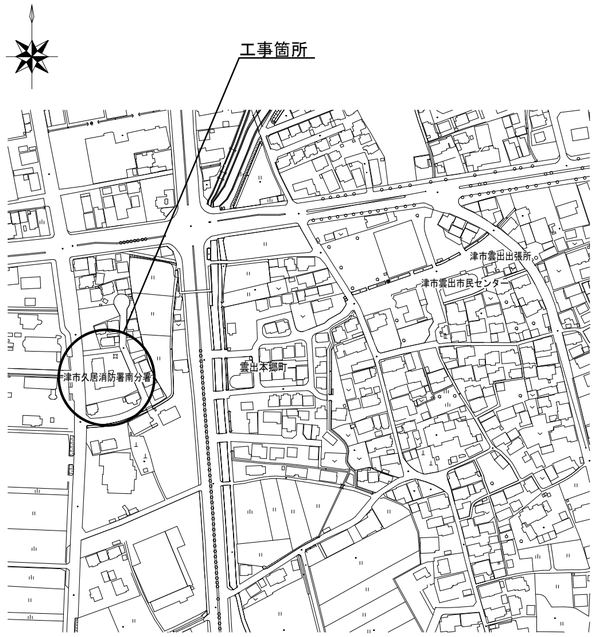
排水トラップの措置について：参考図



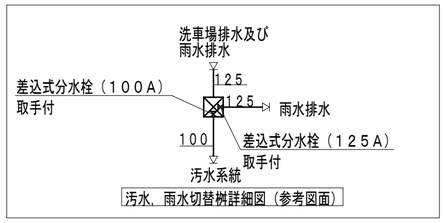
給排水設備　系統図

原図：A2

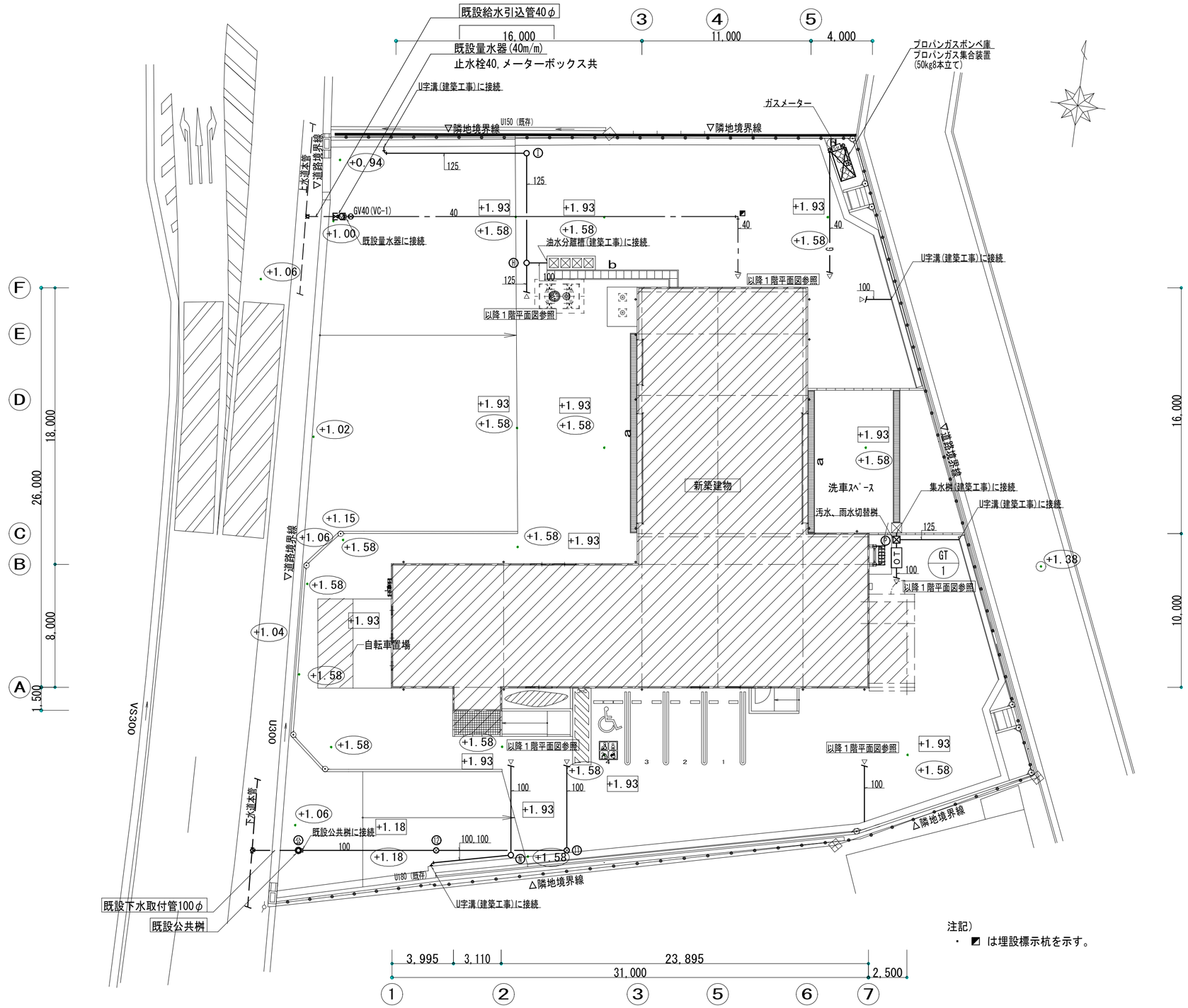
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 －	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図 名 給排水衛生設備　系統図	NO. M －06 ／ 22



附近見取図



汚水，雨水切替桝詳細図（参考図面）



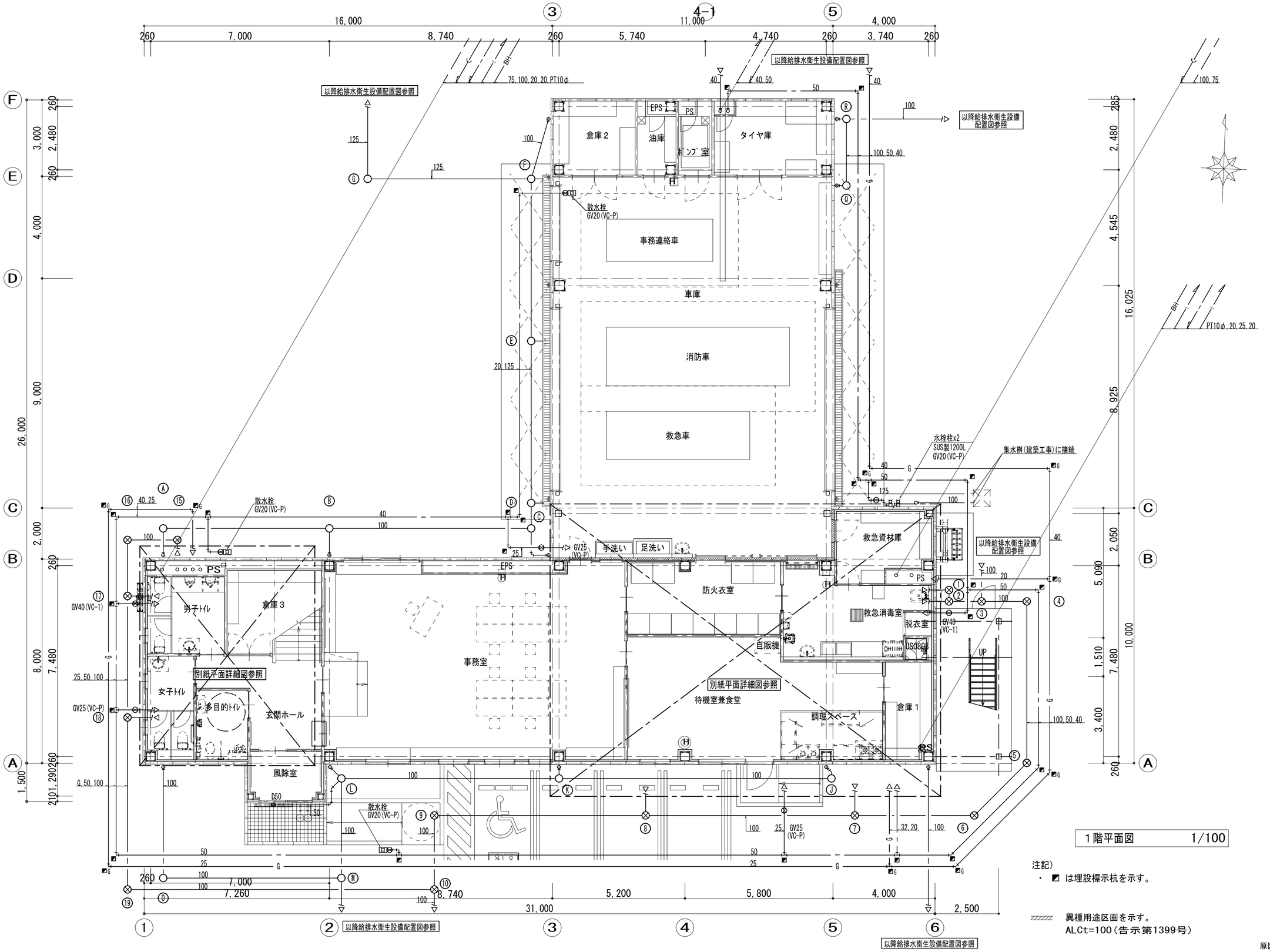
注記）
・ ◪ は埋設標示杭を示す。

外構平面図　1/200

凡例	
-400	計画レベル(KBMからの高さ)を示す
(-400)	現況レベル(KBMからの高さ)を示す

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/200	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 給排水衛生設備 配置図	NO. M —07 / 22



1階平面図　1/100

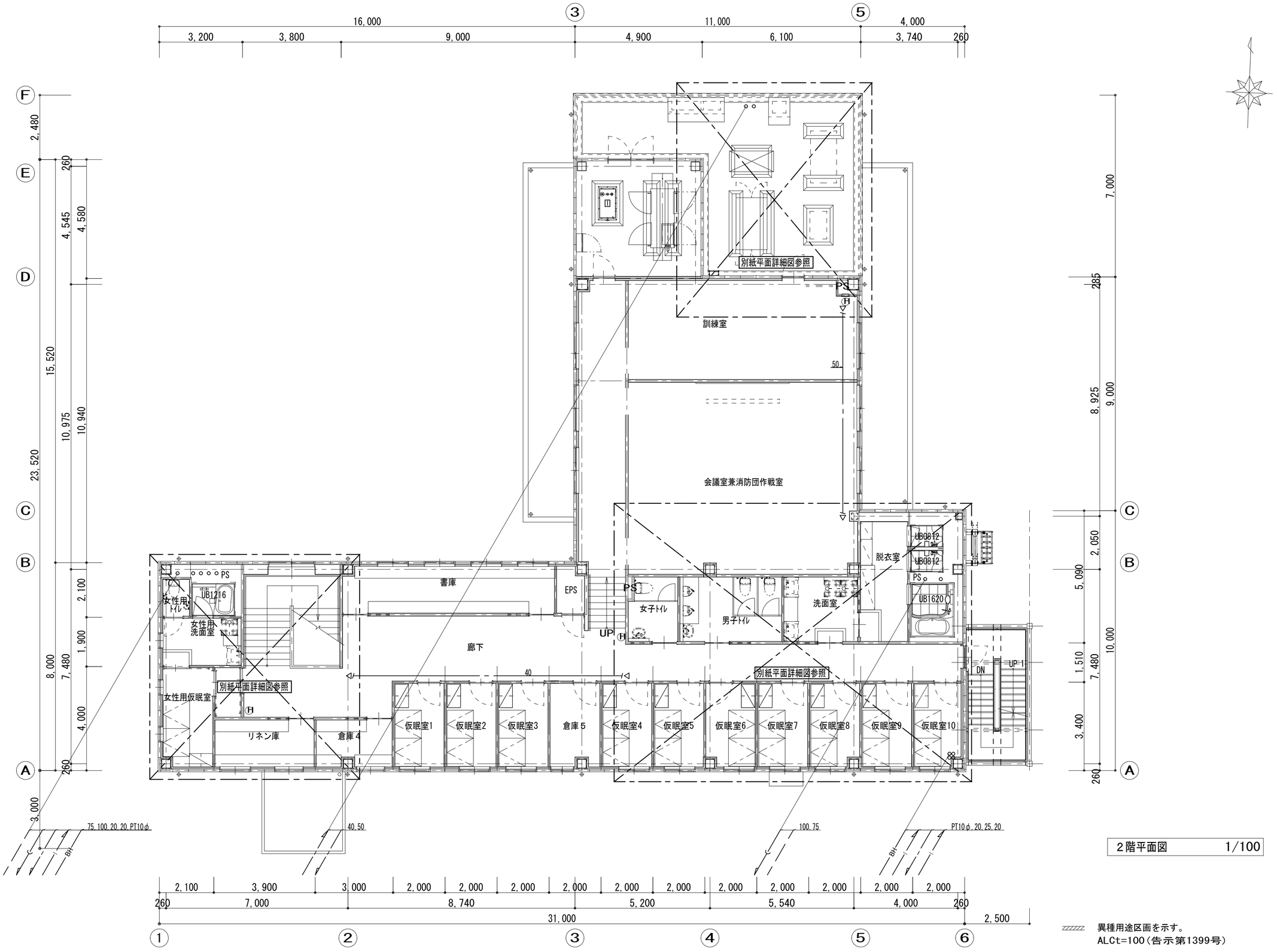
注記）

・ ◩ は埋設標示杭を示す。

異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 給排水衛生設備 1階平面図	NO. M —08 / 22



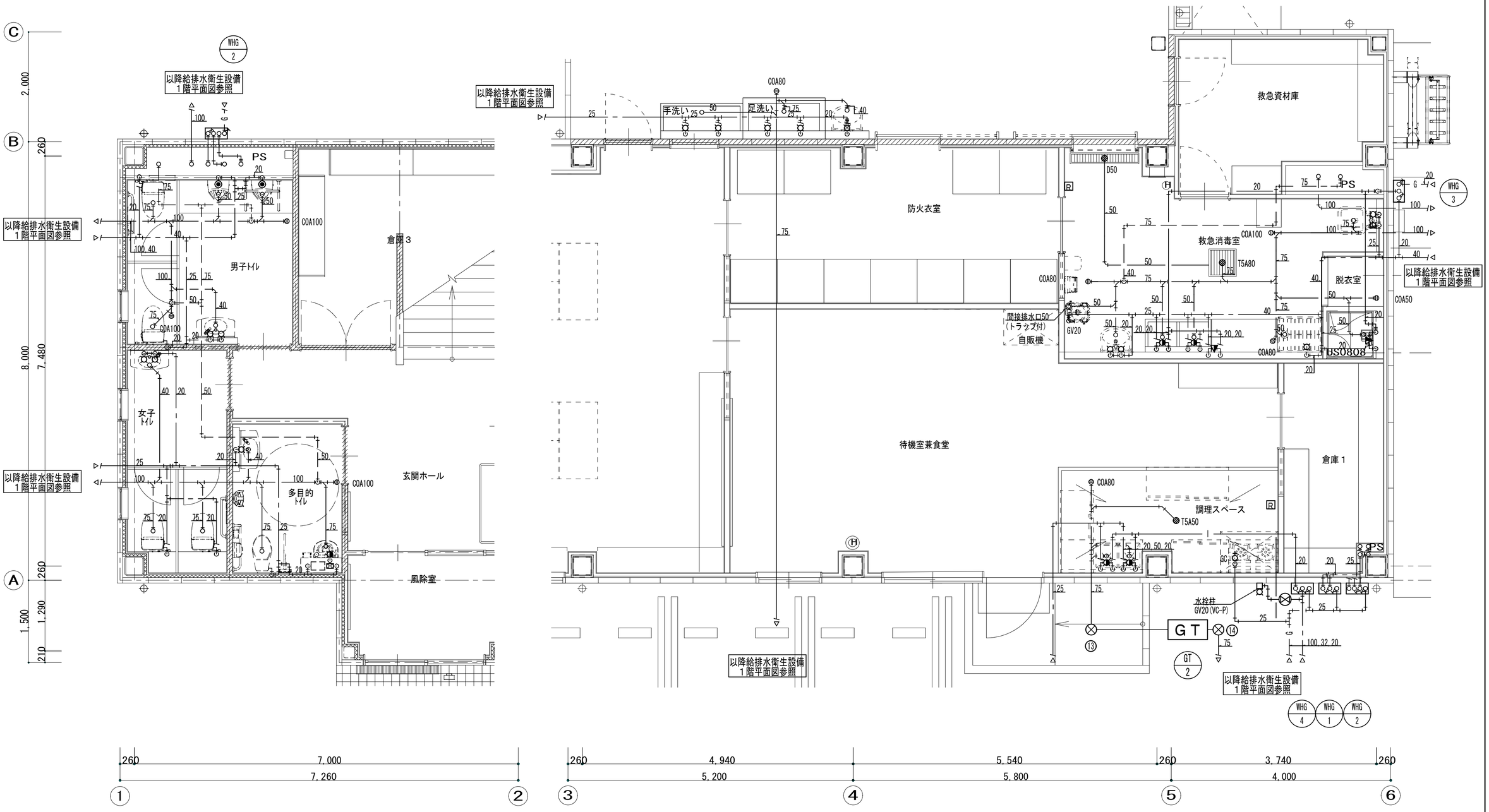
2階平面図　1/100

異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

原図：A2

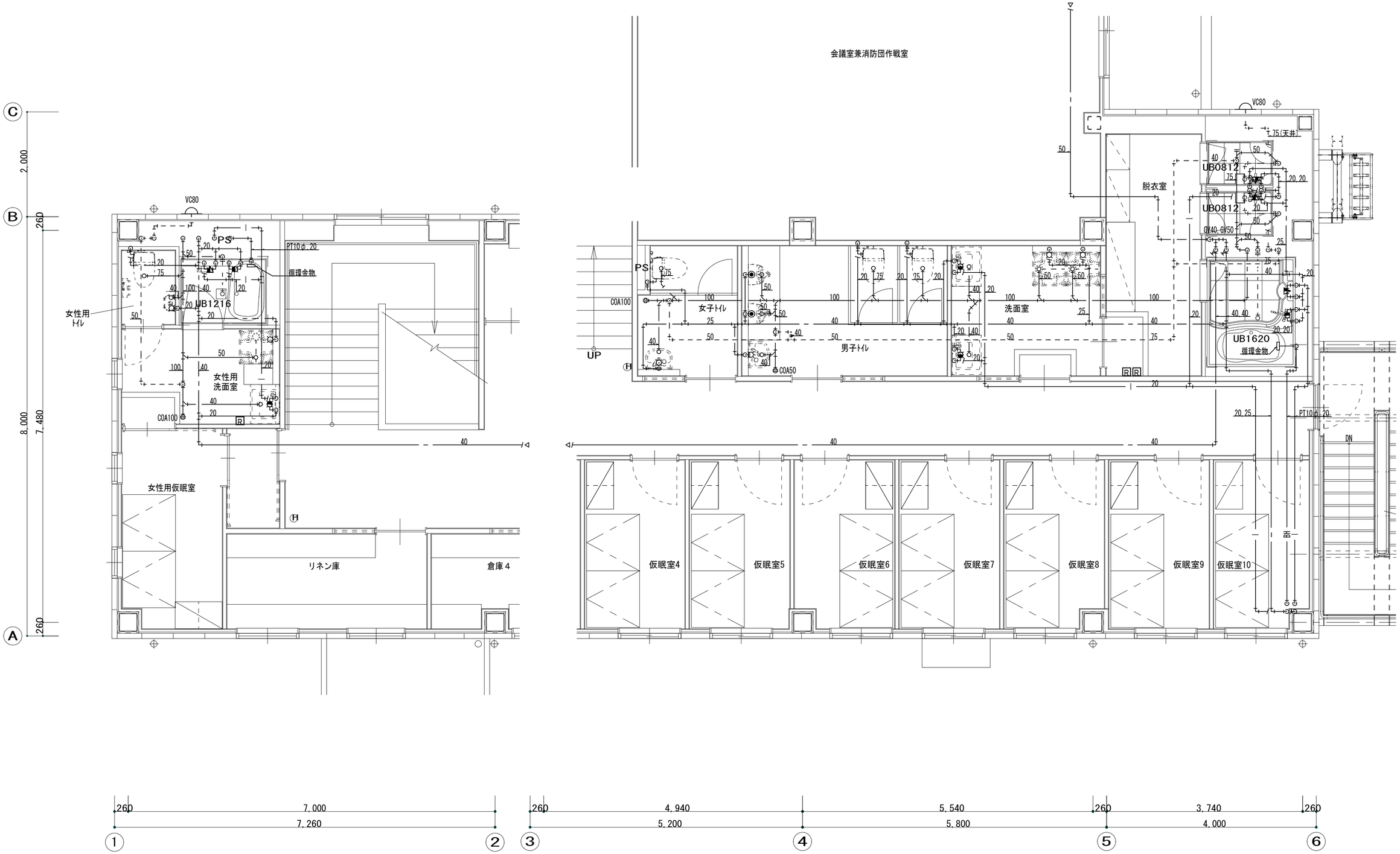
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 給排水衛生設備 2階平面図	NO. M —09 / 22

WHG－1ガス給湯器接続箇所は給水２０Ａ（ＧＶ・ＦＪ），給湯２０Ａ（ＦＪ），ガス２０Ａ（ＧＣ・ＦＪ）取付けの事	
WHG－2ガス給湯器接続箇所は給水２０Ａ（ＧＶ・ＦＪ），給湯２０Ａ（ＦＪ），ガス２０Ａ（ＧＣ・ＦＪ）取付けの事	
WHG－3ガス給湯器接続箇所は給水２０Ａ（ＧＶ・ＦＪ），給湯２０Ａ（ＦＪ），ガス２０Ａ（ＧＣ・ＦＪ）取付けの事	
WHG－4ガス給湯器接続箇所は給水２０Ａ（ＧＶ・ＦＪ），給湯２０Ａ（ＦＪ），ガス２０Ａ（ＧＣ・ＦＪ）取付けの事	
リモコン配線（メーカー付属品）とする　但し，取付位置は打合せによる	
R	給湯器リモコン（取付位置は打合せによる。）



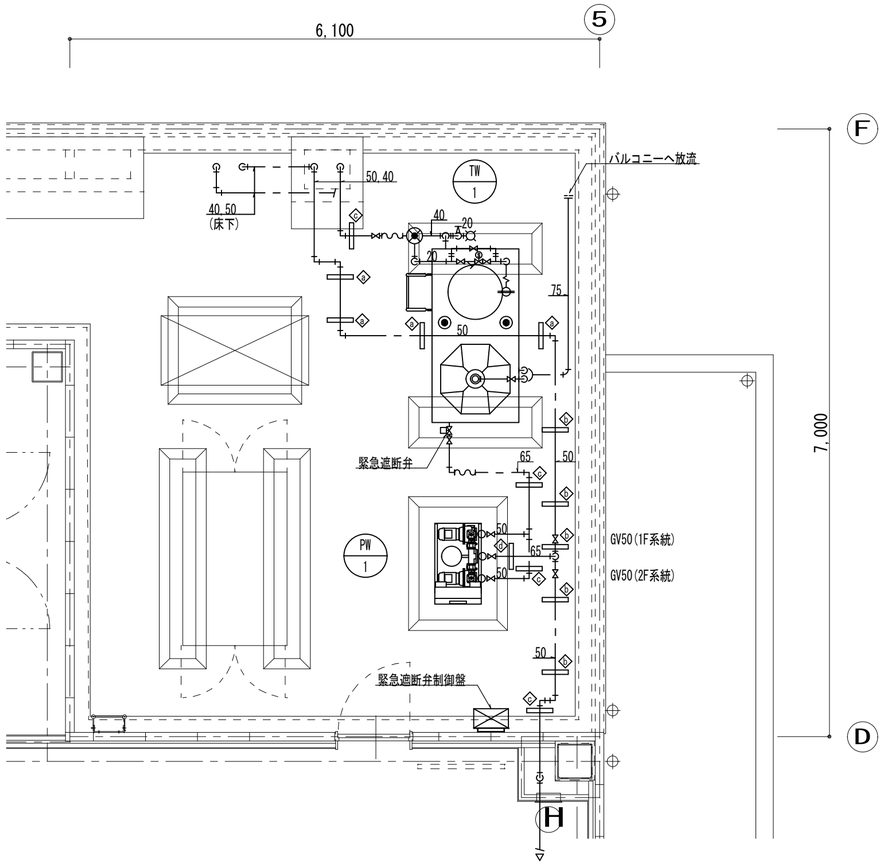
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/50	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 給排水衛生設備 1階平面詳細図	NO. M ― 10 / 22



原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/50	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図 名 給排水衛生設備 ２階平面詳細図（１）	NO. M —11 / 22



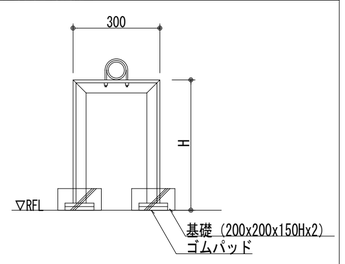
TW－1	受水槽（新設）	×	1
給水管(入側)	定水位調整弁４０		1
	ＦＪ４０(SUS)		1
	ＧＶ４０(10K)		1
	電磁弁２０		1
	ＧＶ２０(10K)		3
	ストレーナー２０		1
	ＢＴ２０		1
給水管(出側)	ＢＶ６５		1
	ＦＪ６５(SUS)		1
	緊急遮断弁(機器附属)		1
給水栓	ＧＶ２０(10K)		1
	Ｆ７－１３（横水栓）		1
排水管	ＧＶ２５(5K)		1
	間接排水口１２５ｘ７５		1
オーバーフロー	配管用防虫網６５		1
	(間接排水口)		(1)
電極棒	ＦＬＳ５Ｐ		1
	ＦＬＳ３Ｐ		1

基礎　350x1300x600H　x2ヶ所（建築工事の部）

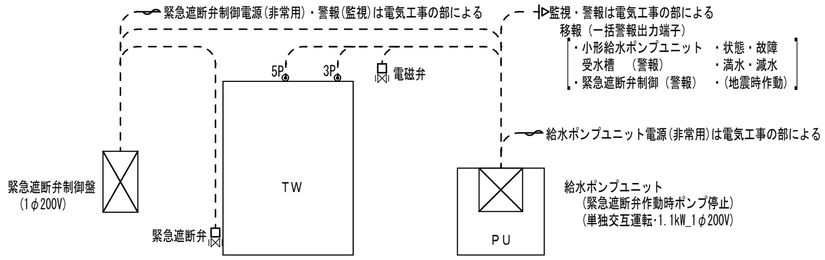
PW－1	給水ポンプユニット(新設)	×	1
吸　水	ＧＶ５０(5K)		2
	防振継手５０		2
吐　水	ＢＶ６５		1
	ＣＶ５０（機器附属）		(2)
	防振継手６５		1
排　水（基礎）			

基礎　1300x900x600H　x1ヶ所（建築工事の部）

配管架台要領図

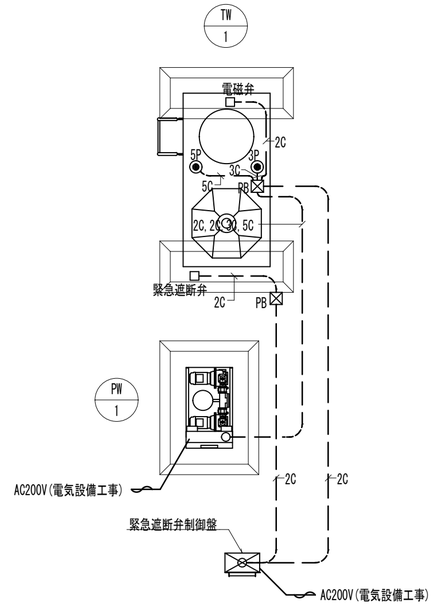


架台	W (mm)	H (mm)	数量
⟨a⟩	300	400	4
⟨b⟩	300	600	5
⟨c⟩	300	800	4
⟨d⟩	300	1000	1



※ 電源供給及び一括警報の移報信号配線工事は電気工事制御盤以降の２次側制御配線については本工事とする。

給水設備の受水槽・給水ユニットの監視・警報



制御配線平面参考図

受水槽・ポンプ廻り制御図

(注)

— —|2C— EM-CEES1.25□-2C (HIVE16)　を示す。

— —|3C— EM-CEES 2.0□-3C (HIVE16)　を示す。

— —|5C— EM-CEES 2.0□-5C (HIVE22)　を示す。

⊠PB　PB　SUS　150×150×100　を示す。

機器制御盤以降の電源・警報配線は(電気工事の部)参照

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/50	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図 名 給排水衛生設備　２階平面詳細図（２）	NO. M —12 / 22

凡　　例

記　号	名　称	記　号	名　称	記　号	名　称
——R——	冷媒管：冷媒用保温付被覆銅管 ガス管：保温厚20mm、液管：保温厚10mm	●	空調リモコンスイッチ		パイプフード
——D——	ドレン管：硬質ポリ塩化ビニル管	——EA——	ダクト：スパイラルダクト		
	空調室内機		天井換気扇・排気ファン		
	空調室外機		吹出・吸込口		

※外気取入れダクトは全て防露施工とする。
　排気ダクトは外壁より１m以内は防露施工とする。

空　調　機　器　表

形式　ヒートポンプ式

記　号	機器名称	形　式　・　仕　様		電　気　容　量 相 (φ)	電圧 (V)	圧縮機 (kW)	送風機 内（kW）	送風機 外（kW）	台数	備　考
ACP－1	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット４方向吹出	3	200	1．6	0．12	0．06	2	設置場所：１階事務室
	パッケージエアコン	冷房能力	7．1（1．9～8．0）　kW							
		暖房能力	8．0（2．0～10．8）kW							
		冷房消費電力	1．68　kW							
		暖房消費電力	1．76　kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振架台，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－2	ヒートポンプ式	形　式	同時ツイン　天井カセット４方向吹出	3	200	4．6	0．12×2	0．15X2	1	設置場所：
	パッケージエアコン	冷房能力	20．0（7．0～22．4)kW							１階待機室兼食堂
		暖房能力	22．4（5．6～27．0)kW							
		冷房消費電力	6．00　kW							
		暖房消費電力	5．15　kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振架台，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－3	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット４方向吹出	3	200	0．8	0．05	0．04	1	設置場所：
	パッケージエアコン	冷房能力	3．6（1．5～4．0）　kW							１階救急消毒室
		暖房能力	4．0（1．2～5．2）　kW							
		冷房消費電力	0．615　kW							
		暖房消費電力	0．705　kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振架台，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－4	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット４方向吹出	3	200	2．8	0．12	0．06X2	2	設置場所：
	パッケージエアコン	冷房能力	12．5（3．2～11．2)kW							２階会議室兼消防団作戦室
		暖房能力	14．0（2．5～18．2)kW							
		冷房消費電力	3．04　kW							
		暖房消費電力	3．06　kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			化粧パネル用スペースパネル							
			屋外機防振架台，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－5	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット４方向吹出	3	200	2．8	0．12	0．06X2	1	設置場所：２階訓練室
	パッケージエアコン	冷房能力	12．5（3．2～11．2)kW							
		暖房能力	14．0（2．5～18．2)kW							
		冷房消費電力	3．04　kW							
		暖房消費電力	3．06　kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振架台，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－6	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット１方向吹出	1	200	0．60	0．03	0．05	11	設置場所：
	ルームエアコン	冷房能力	2．2（0．9～3．1)kW							２階仮眠室１～１０
		暖房能力	2．5（0．9～5．2)kW							２階倉庫５
		冷房消費電力	0．515（0．15～1．10）kW							
		暖房消費電力	0．605（0．18～2．015)kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振ゴムパッド，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							
ACP－7	ヒートポンプ式	形　式	天井カセット１方向吹出	1	200	0．60	0．03	0．05	1	設置場所：
	ルームエアコン	冷房能力	2．2（0．9～3．1)kW							２階女性用仮眠室
		暖房能力	2．5（0．9～5．2)kW							
		冷房消費電力	0．515（0．15～1．10）kW							
		暖房消費電力	0．605（0．18～2．015)kW							
		付　属　品	化粧パネル，リモコンスイッチ							
			屋外機防振ゴムパッド，他付属品一式							
		基　　礎	基礎工事：建築工事							

注　記

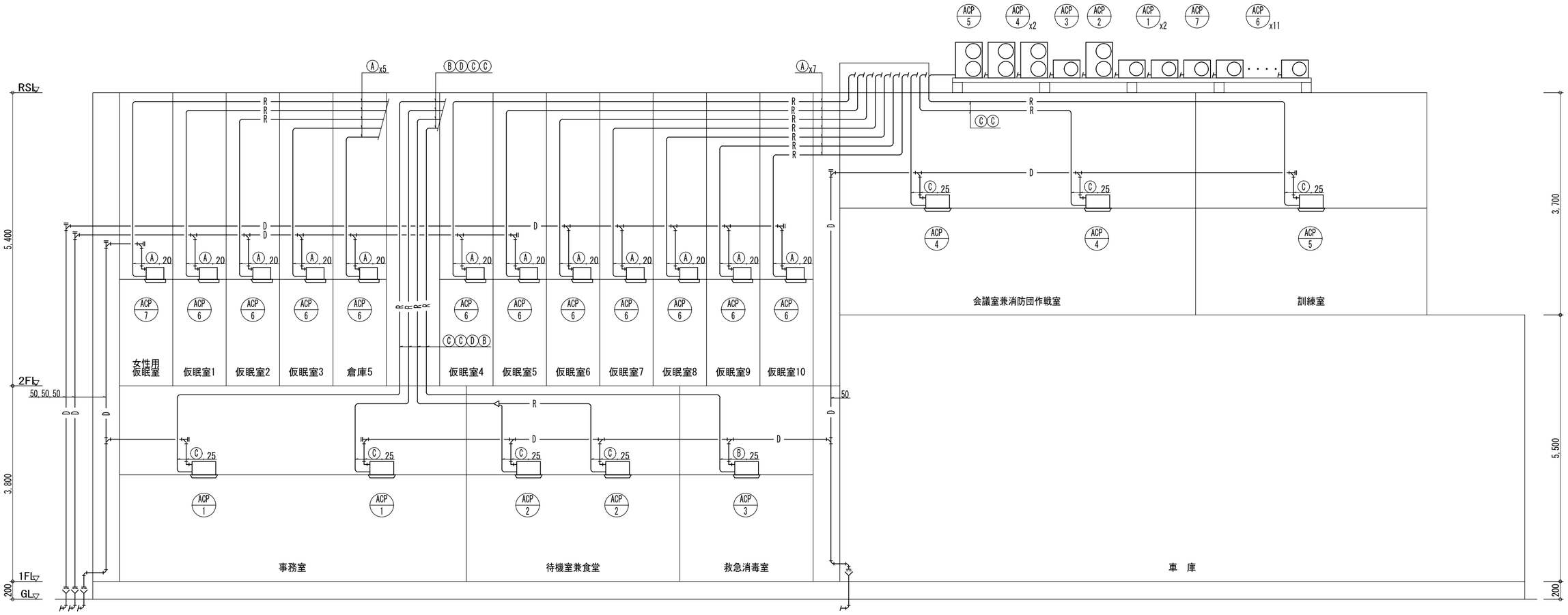
運転特性、能力はＪＩＳ条件による。
電源容量値は参考とする。
機器仕様は平成２８年版公共工事標準仕様書に準ずる。
冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。
室外機－室内機間の２次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。
リモコン配線共本工事とする。

空調機は省エネタイプを仕様すること。
室外機・室内機共耐震振れ止め、転倒防止を施す事。
室外機はＳＵＳ製ボルトにて固定、Wナットにて締付けの事。
アンカーはケミカルアンカー仕様。
機器は同等品以上とする。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士　第266489号　山口　裕之
設計　一級建築士　第 302310号　山田　兼之

整理番号	年　月　日	縮　尺	工事名	図　名	NO.
		A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	空調設備　凡例・機器表	M —13 / 22

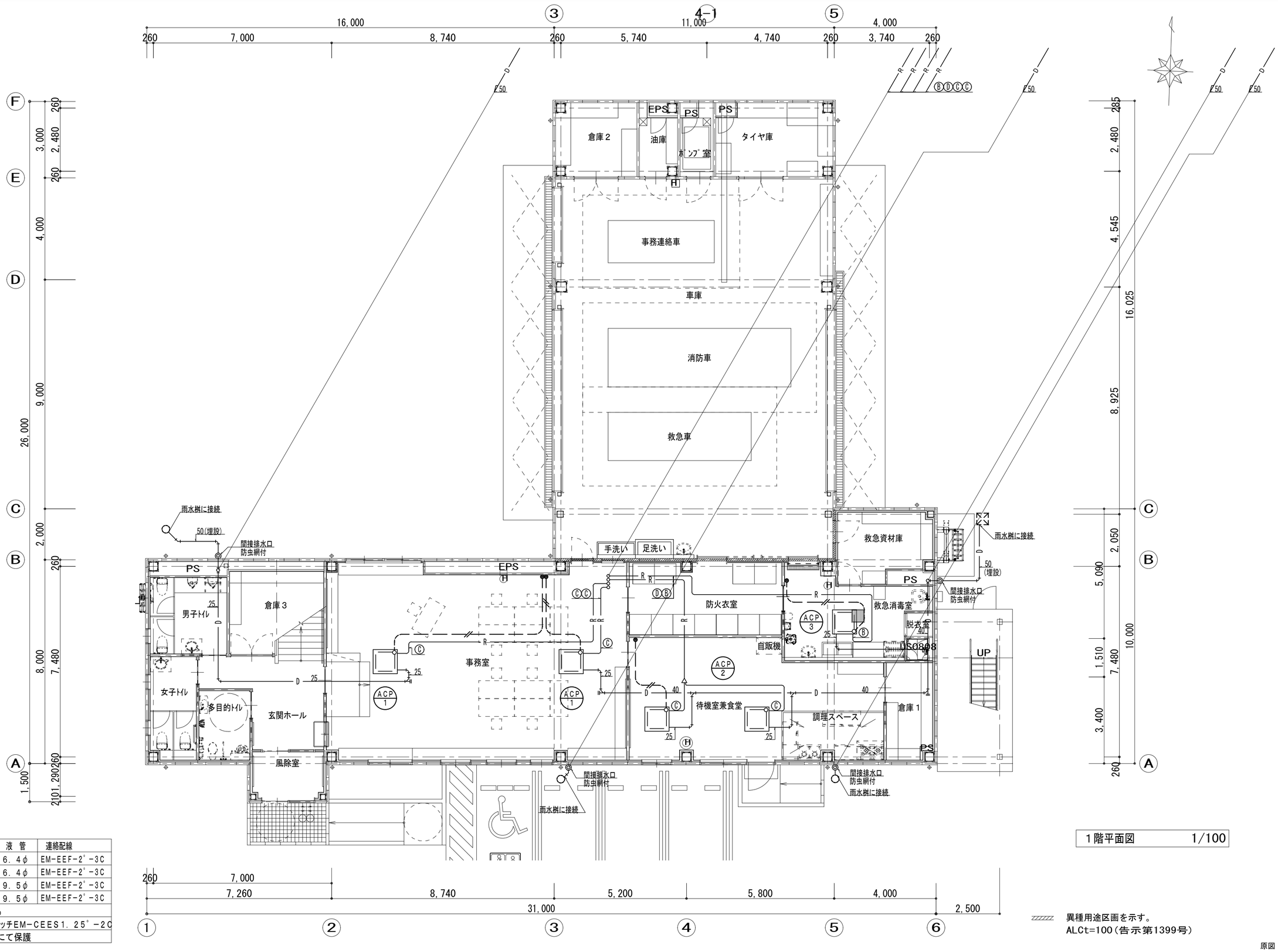


空調設備　系統図

配管サイズ	ガ ス 管	液 管	連絡配線
Ⓐ	9．5φ	6．4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓑ	12．7φ	6．4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓒ	15．9φ	9．5φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓓ	25．4φ	9．5φ	EM-EEF-2°-3C
＊連絡配線は冷媒共巻きとする			

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 －	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図 名 空調設備 系統図	NO. M —14 / 22



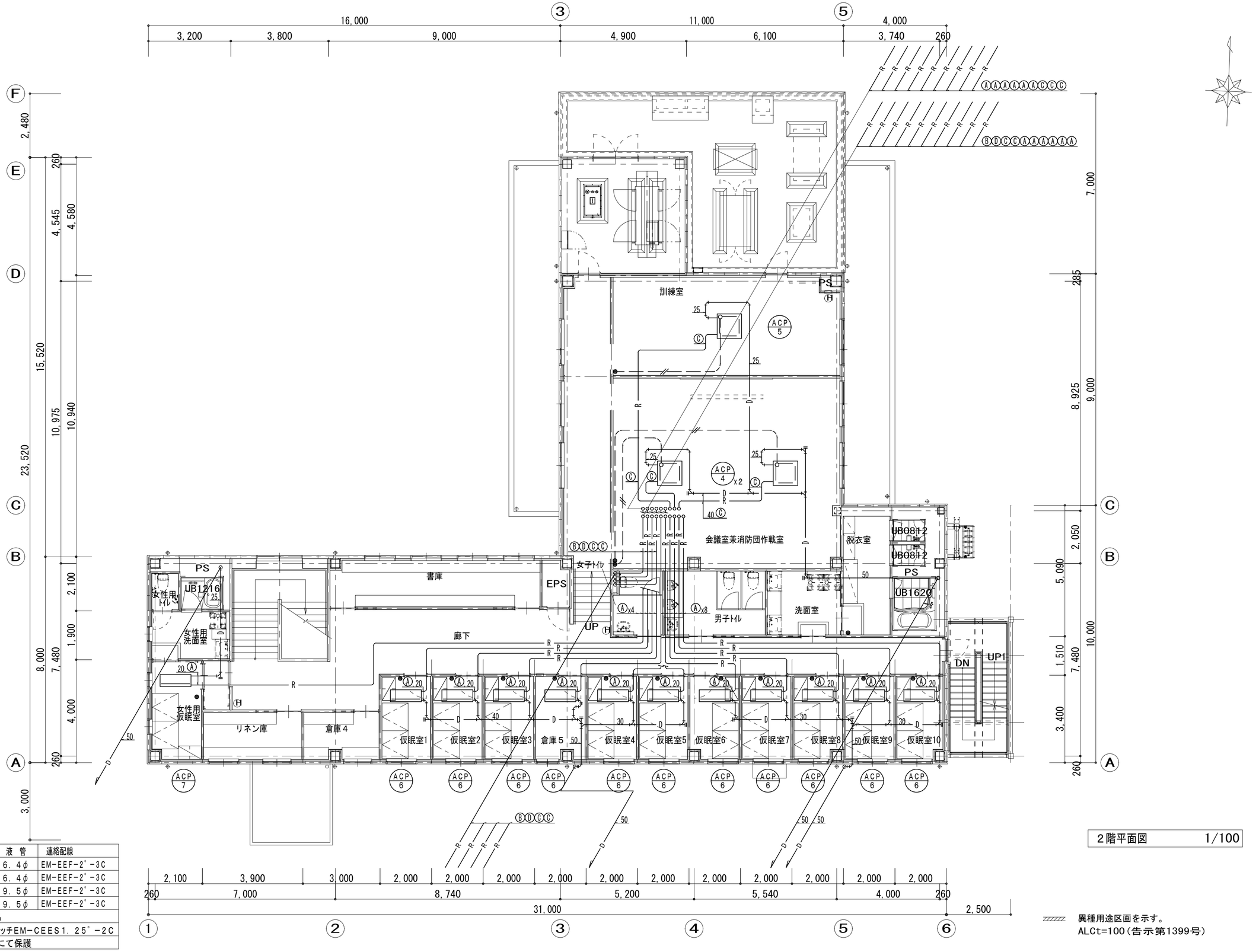
配管サイズ	ガス管	液管	連絡配線
Ⓐ	9.5φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓑ	12.7φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓒ	15.9φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓓ	25.4φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
＊連絡配線は冷媒共巻きとする			
●	空調リモコンスイッチEM-CEES1.25°-2C		
壁立下り配線はPF16にて保護			

1階平面図　1/100

異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266485号 山口 裕之	設計 一級建築士 第302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 空調設備 1階平面図	NO. M－15 / 22



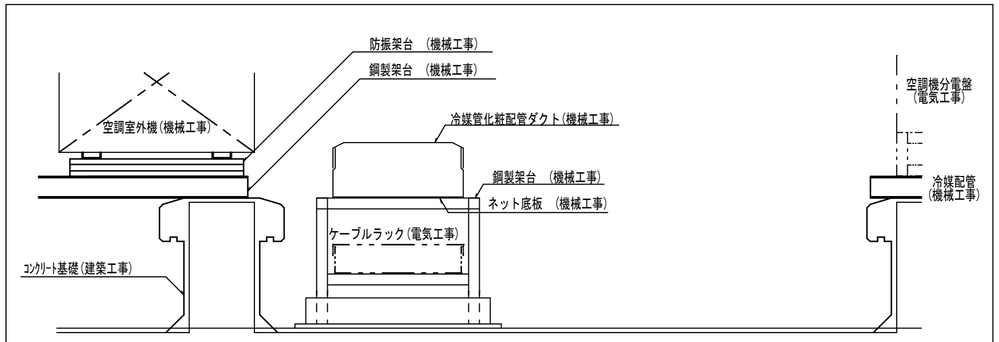
配管サイズ	ガス管	液管	連絡配線
Ⓐ	9.5φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓑ	12.7φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓒ	15.9φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓓ	25.4φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
＊連絡配線は冷媒共巻きとする			
●	空調リモコンスイッチEM-CEES1.25°-2C		
壁立下り配線はPF16にて保護			

2階平面図　1/100

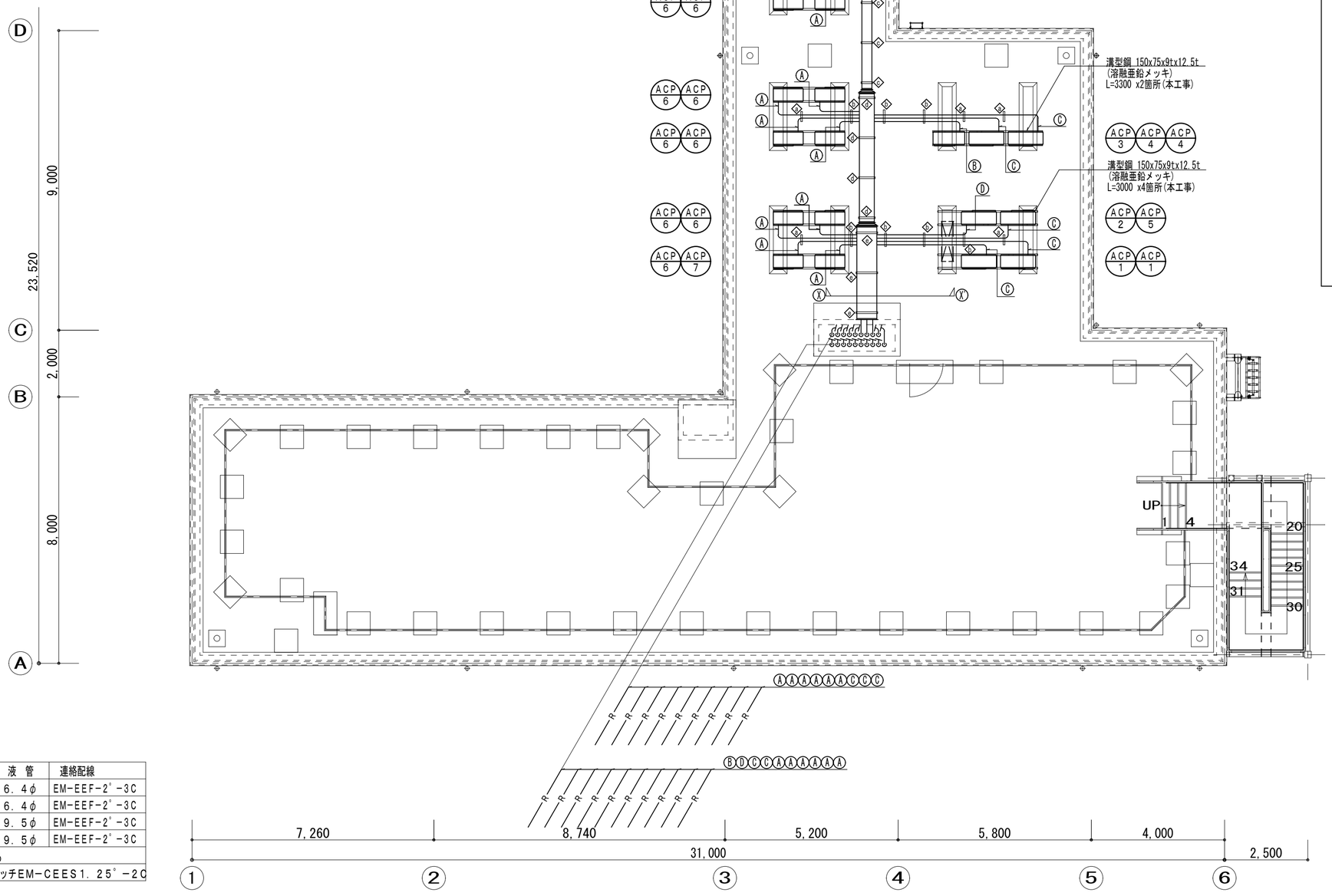
異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

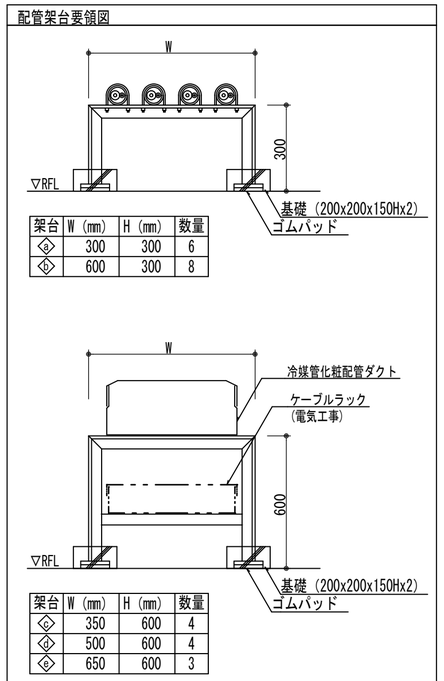
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 空調設備 2階平面図	NO. M－16 / 22



X-X' 冷媒配管施工断面参考図 NON SCALE





架台	W (mm)	H (mm)	数量
⊗	300	300	6
⊗	600	300	8

架台	W (mm)	H (mm)	数量
⊗	350	600	4
⊗	500	600	4
⊗	650	600	3

屋上配管支持架台 NON SCALE

配管サイズ	ガス管	液管	連絡配線
Ⓐ	9.5φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓑ	12.7φ	6.4φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓒ	15.9φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
Ⓓ	25.4φ	9.5φ	EM-EEF-2°-3C
＊連絡配線は冷媒共巻きとする			
●	空調リモコンスイッチEM-CEES1.25°-2C		

R階平面図 1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 空調設備 R階平面図	NO. M —17 / 22

換 気 機 器 表

記号	機器名称	形式・仕様		電気容量 相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)	台数	備考
VF－1	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	36．0	2	設置場所：1階事務所
		風量	210 m3／h					参考品番：VD－18ZXP10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				2	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－2	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	62．0	1	設置場所：1階待機室兼食堂
		風量	420 m3／h					参考品番：VD－20ZXP10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				1	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－3	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	14．0	1	設置場所：1階救急消毒室
		風量	80 m3／h					参考品番：VD－15ZX10－C
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				1	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－4	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	62．0	3	設置場所：2階会議室兼消防団作戦室
		風量	340 m3／h					参考品番：VD－20ZXP10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				3	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－5	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	46．0	1	設置場所：2階訓練室
		風量	270 m3／h					参考品番：VD－20ZX10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				1	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－6	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 定風量タイプ：オール金属	1	100	5．0	1	設置場所：1階調理スペース
		風量	60 m3／h					参考品番：VD－13ZVY3
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				1	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－7	天井換気扇	形式	24時間換気機能付 定風量タイプ：プラスチックボディ	1	100	1．8	12	設置場所：2階仮眠室1～10
		風量	50 m3／h					2階倉庫5
		ダクト径	75 φ					2階女性用仮眠室
		静圧	50 Pa					参考品番：VD－07ZVC3
		付属品	24時間対応換気スイッチ，SUS製深形パイプフード：ガラリ付				12	
			天吊防振金具，その他付属品共					
VF－8	天井換気扇	形式	低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	36．0	1	設置場所：1階救急消毒室
		風量	230 m3／h					参考品番：VD－18ZXP10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－9	天井換気扇	形式	低騒音インテリア格子形：鋼板製ボディ	1	100	36．0	1	設置場所：1階防火衣室
		風量	250 m3／h					参考品番：VD－18ZXP10－C
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－10	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	15．5	1	設置場所：1階倉庫1
		風量	100 m3／h					参考品番：VD－15Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－11	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	49．0	1	設置場所：1階男子トイレ
		風量	250 m3／h					参考品番：VD－20ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－12	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	49．0	1	設置場所：1階女子トイレ
		風量	220 m3／h					参考品番：VD－20ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－13	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	29．5	1	設置場所：1階多目的トイレ
		風量	160 m3／h					参考品番：VD－18ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－14	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	15．5	1	設置場所：2階女性用洗面室
		風量	80 m3／h					参考品番：VD－13Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－15	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	9．3	1	設置場所：2階女性用トイレ
		風量	50 m3／h					参考品番：VD－10Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－16	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	15．5	1	設置場所：2階リネン庫
		風量	100 m3／h					参考品番：VD－15Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－17	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	15．5	1	設置場所：2階倉庫4
		風量	80 m3／h					参考品番：VD－13Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	

記号	機器名称	形式・仕様		電気容量 相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)	台数	備考
VF－18	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	29．5	1	設置場所：2階書庫
		風量	210 m3／h					参考品番：VD－18ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－19	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	49．0	1	設置場所：2階男子トイレ
		風量	260 m3／h					参考品番：VD－20ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	70 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－20	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	29．5	1	設置場所：2階女子トイレ
		風量	130 m3／h					参考品番：VD－18ZB10
		ダクト径	150 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
VF－21	天井換気扇	形式	低騒音形：鋼板製ボディ	1	100	15．5	1	設置場所：2階洗面室
		風量	100 m3／h					参考品番：VD－15Z10
		ダクト径	100 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製深形パイプフード：ガラリ付，天吊防振金具，その他付属品共				1	
FE－1	ストレートシロッコファン	形式	厨房用	1	100	285．0	1	設置場所：調理スペース
		風量	1100 m3／h					参考品番：BFS－100SX
		ダクト径	200 φ					
		静圧	170 Pa					
		付属品	防振吊金具，その他付属品共				1	
FE－2	有圧換気扇	形式	排気用	1	100	113．0	1	設置場所：1階倉庫2
		風量	2150 m3／h					参考品番：EWF－35CSA
		羽根径	350 φ					
		静圧	50 Pa					
		付属品	SUS製ウェザカバー（防鳥網付），風圧式シャッター，バックガード，取付枠，その他付属品共				1	
FE－3	有圧換気扇	形式	排気用 防爆形	1	100	27．0	1	設置場所：2階発電機室
		風量	340 m3／h					参考品番：EF－20YSD－V
		羽根径	200 φ					
		静圧	40 Pa					
		付属品	SUS製ウェザカバー（FD・防鳥網付），取付枠，風圧式シャッター，バックガード，その他付属品共				1	
FE－4	有圧換気扇	形式	排気用	1	100	28．0	1	設置場所：1階タイヤ庫
		風量	210 m3／h					参考品番：EWF－20YSA
		羽根径	200 φ					
		静圧	40 Pa					
		付属品	SUS製ウェザカバー（防鳥網付），風圧式シャッター，バックガード，取付枠，その他付属品共				1	
VS－1	防爆形強制換気扇	形式	排気用：SUS製	1	100	15．0	2	設置場所：油庫
		風量	70 m3／h					ポンプ室
		ダクト径	200 φ					参考品番：S－200SP
		静圧	50 Pa					
		付属品	引火防止用網（SUS40メッシュ）				2	

SUS製深形パイプフード ：ガラリ付指定色仕上げ	100φ	5
SUS製深形パイプフード ：防虫網付指定色仕上げ	100φ	12
SUS製深形パイプフード ：防虫網付指定色仕上げ	150φ	2
SUS製深形パイプフード ：防虫網付指定色仕上げ	200φ	12
SUS製深形パイプフード ：防虫網付指定色仕上げ	200φ	12

電源容量は参考数値とする。 パイプフードは焼付塗装仕上げとする。

箱型ステンレスフード（I型）

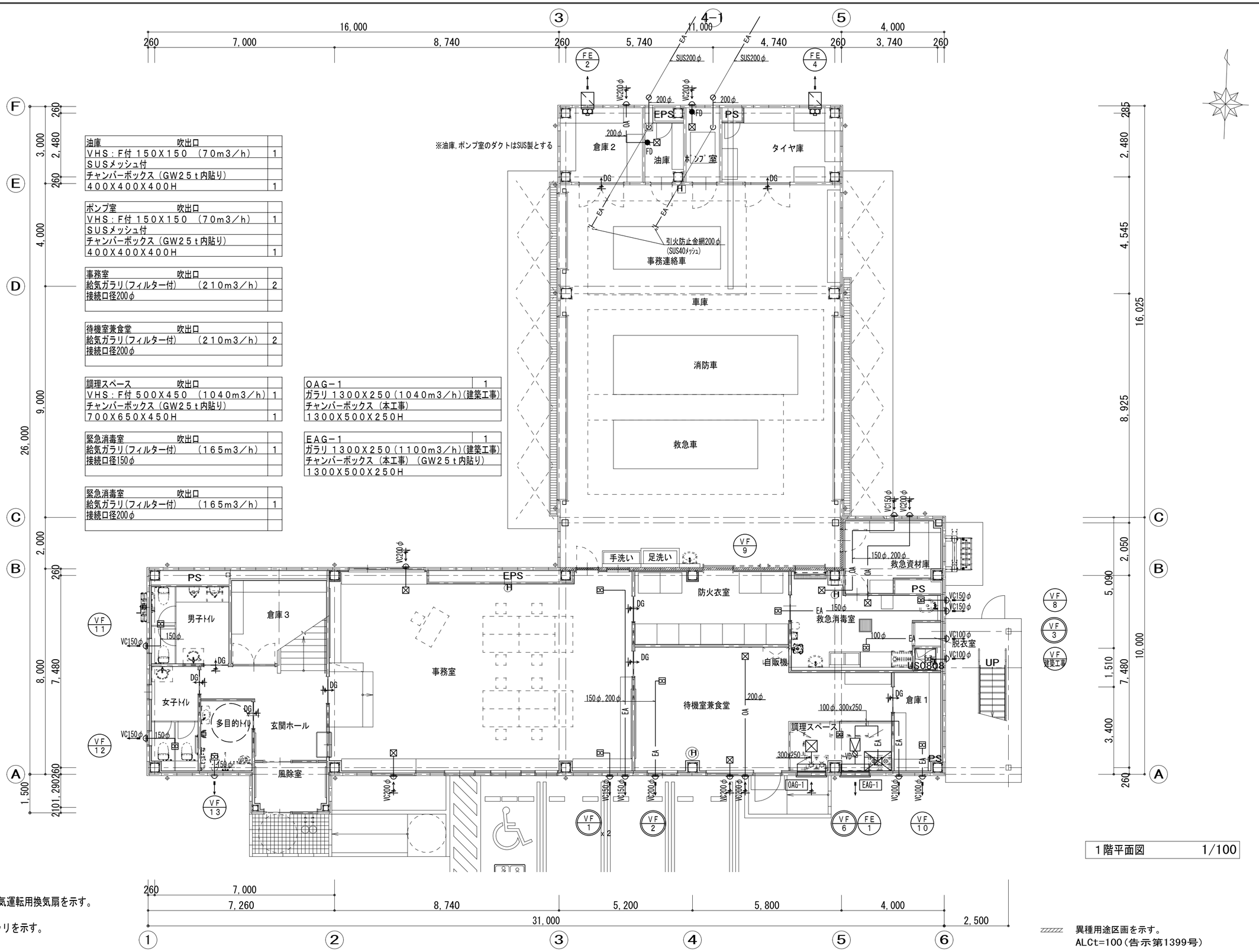
記号	品名	寸法（W＊D＊H）	付属品	台数
1	箱型ステンレフード	750X1050X800H	V型グリスフィルター，ファイヤーガードダンパー200φ	1
特記事項	1．フードはSUS304製で板厚は1．0t以上とする。 2 フードの内側周囲にはどいを設け，必要により，径10～20mmの黄銅製コックを取付ける。			

※24時間対応換気スイッチは電気工事に支給とする。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之

設計	整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士 第 302310号 山田 兼之			A2 －	津市久居消防署南分署機械設備工事	換気設備 機器表	M —18 / 22



油庫　吹出口	
VHS：F付 150X150 （70m3／h）	1
SUSメッシュ付	
チャンバーボックス（GW25t内貼り）	
400X400X400H	1

ポンプ室　吹出口	
VHS：F付 150X150 （70m3／h）	1
SUSメッシュ付	
チャンバーボックス（GW25t内貼り）	
400X400X400H	1

事務室　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付) （210m3／h）	2
接続口径200φ	

待機室兼食堂　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付) （210m3／h）	2
接続口径200φ	

調理スペース　吹出口	
VHS：F付 500X450 （1040m3／h）	1
チャンバーボックス（GW25t内貼り）	
700X650X450H	1

緊急消毒室　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付) （165m3／h）	1
接続口径150φ	

緊急消毒室　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付) （165m3／h）	1
接続口径200φ	

OAG−1	1
ガラリ 1300X250（1040m3／h）(建築工事)	
チャンバーボックス（本工事）	
1300X500X250H	

EAG−1	1
ガラリ 1300X250（1100m3／h）(建築工事)	
チャンバーボックス（本工事）（GW25t内貼り）	
1300X500X250H	

1階平面図　1/100

【凡例】

印は、24H換気運転用換気扇を示す。

DG は、ドアガラリを示す。

異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 一級建築士 第266489号 山口 裕之 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 換気設備 1階平面図	NO. M —19 / 22

廊下　　吹出口	
VHS：F付 900X450　(1990m3／h)	1
チャンバーボックス（GW25t内貼り）	
1100X650X600H	1

女性用仮眠室　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(50m3／h)	1
接続口径100φ	

女性用洗面室　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(180m3／h)	1
接続口径150φ	

仮眠室1～10　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(50m3／h)	10
接続口径100φ	

倉庫5　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(50m3／h)	1
接続口径100φ	

脱衣室　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(110m3／h)	1
接続口径150φ	

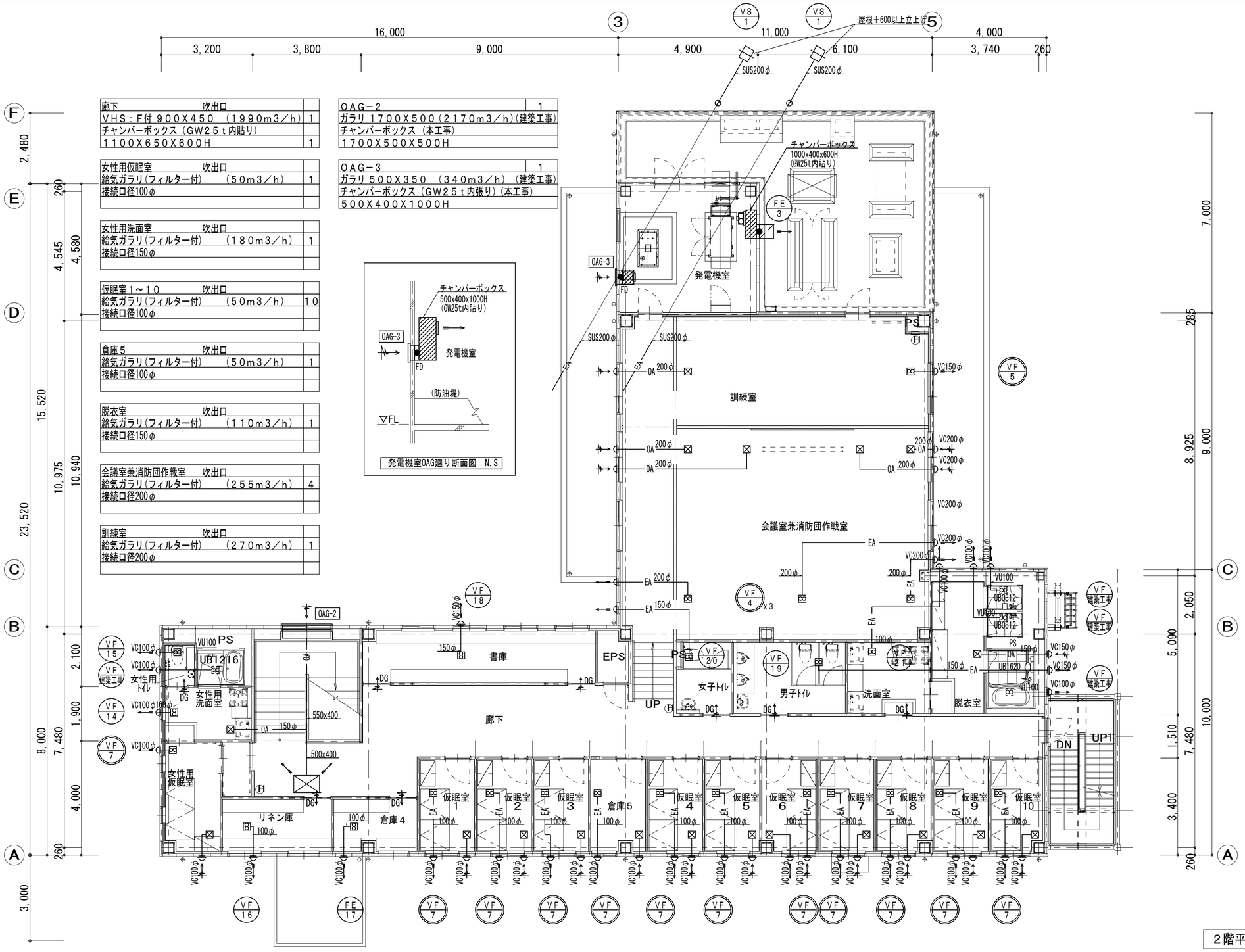
会議室兼消防団作戦室　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(255m3／h)	4
接続口径200φ	

訓練室　　吹出口	
給気ガラリ(フィルター付)　(270m3／h)	1
接続口径200φ	

OAG－2	1
ガラリ 1700X500（2170m3／h）(建築工事)	
チャンバーボックス（本工事）	
1700X500X500H	

OAG－3	1
ガラリ 500X350　(340m3／h)（建築工事）	
チャンバーボックス（GW25t内張り）(本工事)	
500X400X1000H	

発電機室OAG廻り断面図　N.S



2階平面図　　1/100

【凡例】

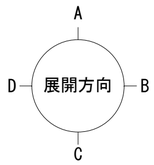
印は、24H換気運転用換気扇を示す。

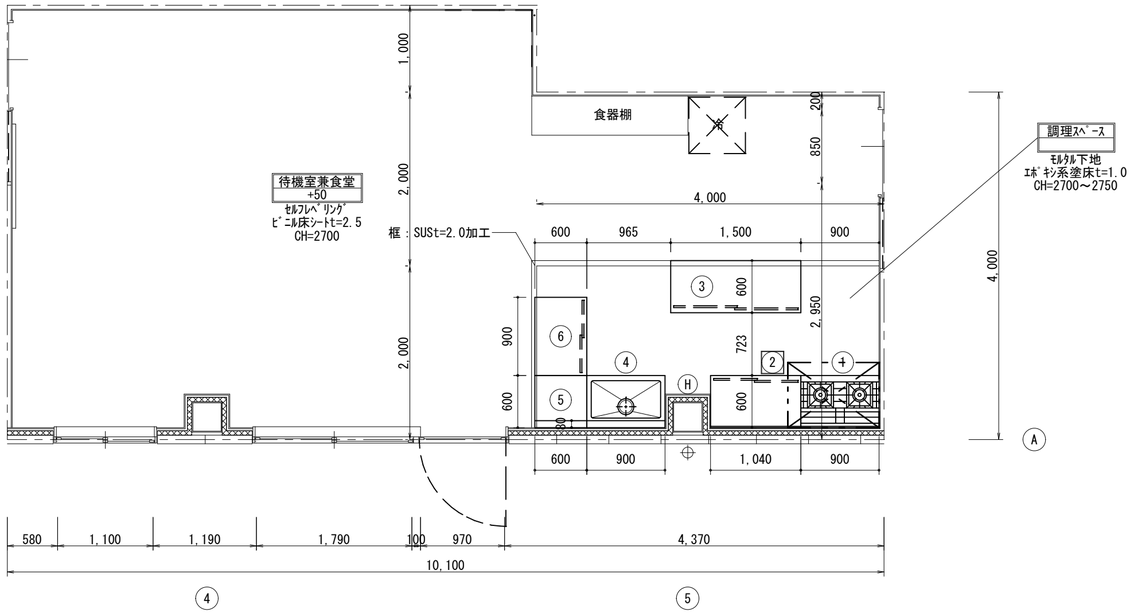
DG は、ドアガラリを示す。

異種用途区画を示す。
ALCt=100（告示第1399号）

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266485号　山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号　山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図名 換気設備　2階平面図	NO. M —20 / 22





厨房機器平面配置図　1/50

041 No.	品名	形式	台数	寸法(mm) W	寸法(mm) D	寸法(mm) H	配管口径(A) 給水	配管口径(A) 給湯	配管口径(A) 排水 機器側	配管口径(A) 排水 設備側	LPガス 口径 A	LPガス kW	電気(60Hz,kW) 単相100V	電気(60Hz,kW) 単相200V	電気(60Hz,kW) 三相200V	フード	備考
1	ガステーブル	TSGT-0920	1	900	600	800					20	24.8				G	
2	キャビネットテーブル		1	1040	600	800											
3	キャビネットテーブル		1	1500	600	800											
4	一槽シンク（深底シンク）		1	900	600	800	15×2	15×2	40×2	40×2							混合水栓(ｼﾝｸﾞﾙﾚﾊﾞｰ式)にて取付
5	ワークテーブル		1	600	600	800											
6	キャビネットテーブル		1	900	600	800											
	合計											24.8					

フード記号凡例			
V	グリスフィルターが不要なフード	H.S.	天井換気扇
G	グリスフィルターが必要なフード	HP	HPフード対応機器

※上記の各設備項目は各機器1台あたりの値を示します。
※排水欄 注１）は、鉄管配管とする。
※二槽シンクの水栓取付面台の板厚は６～３０ｔとする。

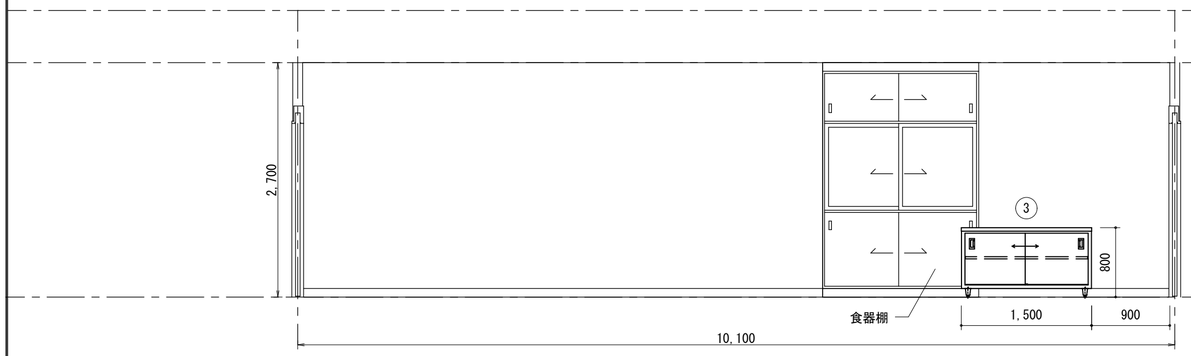
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之
設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之

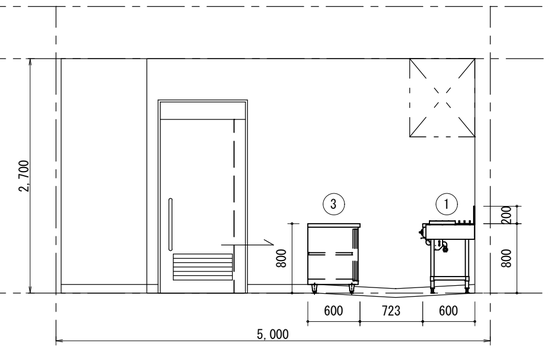
整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
		A2 1/50	津市久居消防署南分署機械設備工事	厨房設備 厨房機器平面配置図	M —21 / 22

厨房機器設置展開図：待機室兼食堂

A

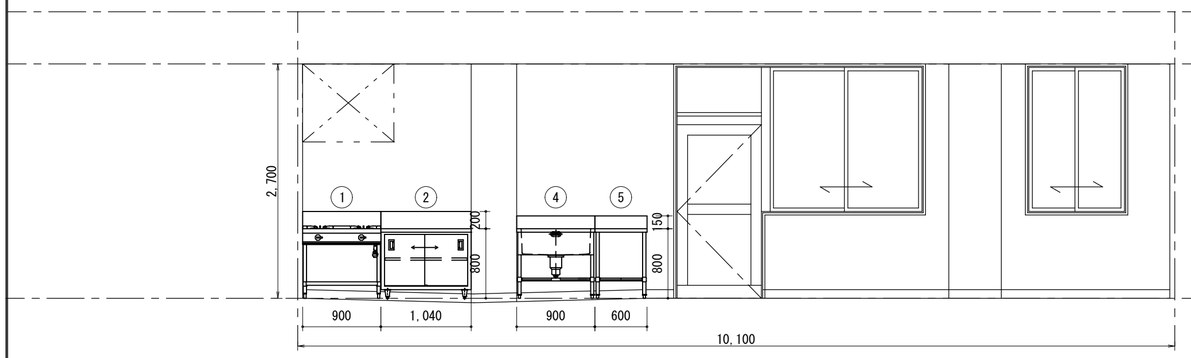


B

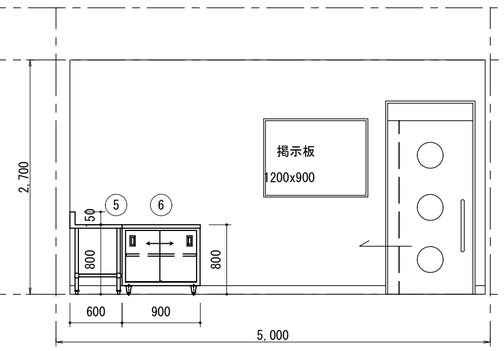


厨房機器設置展開図：待機室兼食堂

C



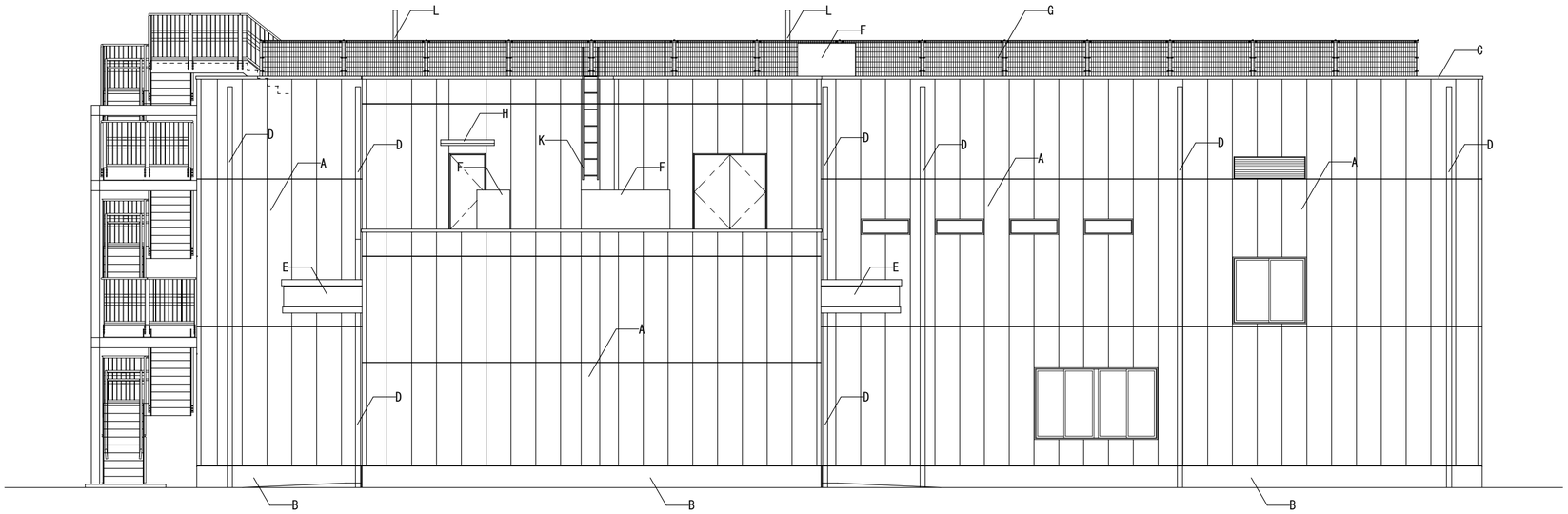
D



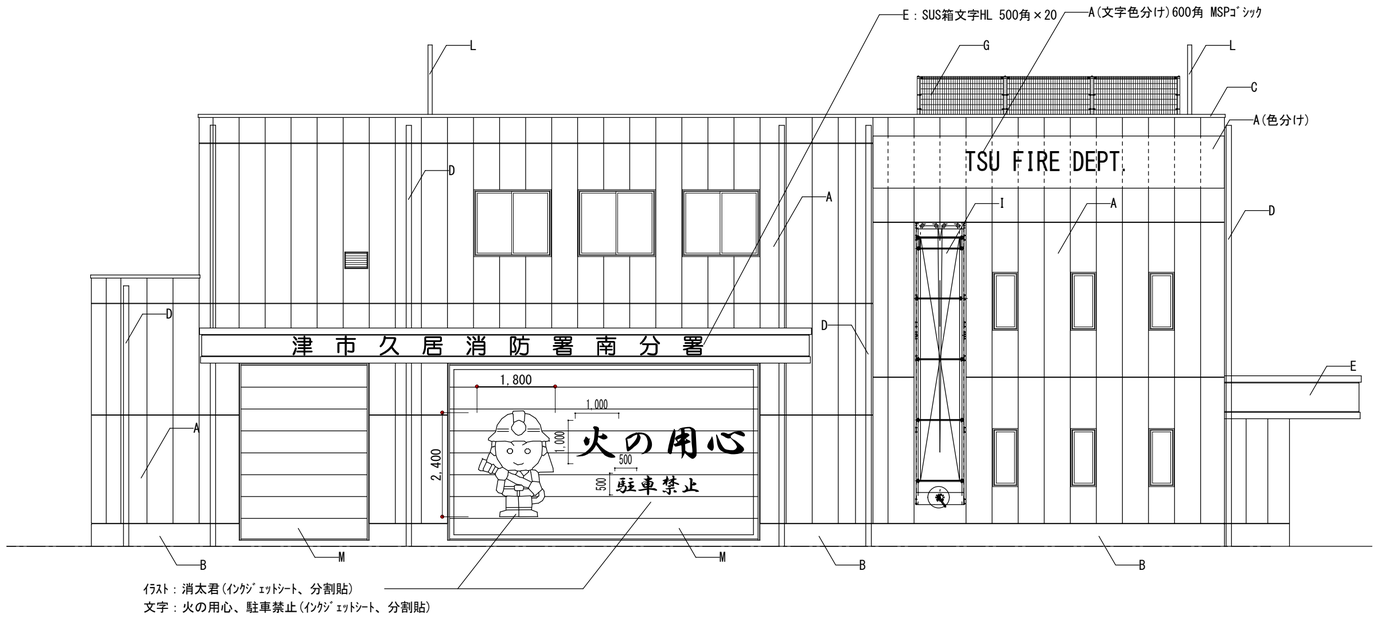
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/50	工事名 津市久居消防署南分署機械設備工事	図 名 厨房設備 厨房機器設置展開図	NO. M —22 / 22

参考



北立面図　1/100



ｲﾗｽﾄ：消太君(ｲﾝｸｼﾞｪｯﾄｼｰﾄ、分割貼)
文字：火の用心、駐車禁止(ｲﾝｸｼﾞｪｯﾄｼｰﾄ、分割貼)

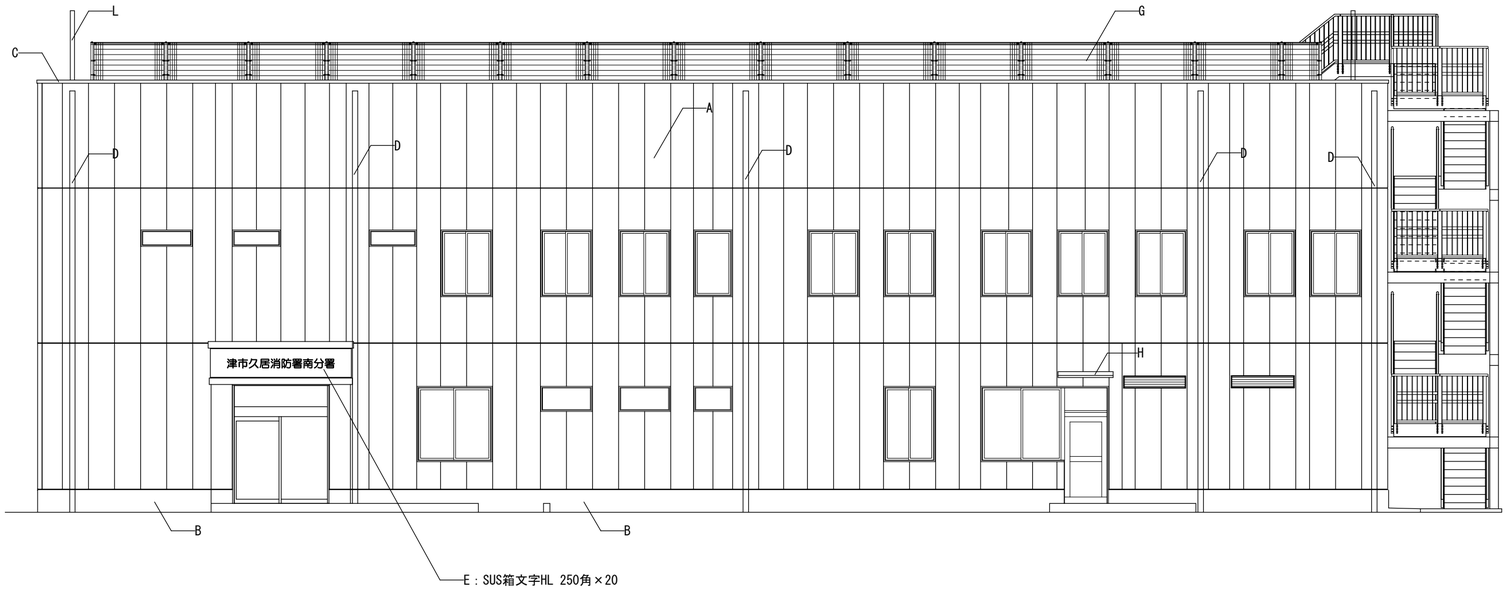
西立面図　1/100

仕　上　表	
Ⓐ	外壁：ALC版たて張りt=100　複層塗材E吹付け(ﾌｯ素)
Ⓑ	巾木：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修　　高耐候性水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱｰ吹付け
Ⓒ	笠木：ｱﾙﾐ製　ｶﾗｰW=350
Ⓓ	縦樋：硬質塩ﾋﾞ管φ100着色管　つかみ金物：ｽﾃﾝﾚｽ製 (SUS304)
Ⓔ	幕板：ﾎﾞﾝﾃﾞ鋼板t=1.6　焼付け塗装
Ⓕ	ﾊﾄ小屋：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水
Ⓖ	ｽﾁｰﾙ製ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ
Ⓗ	ｱﾙﾐ庇　W1300×D900
Ⓘ	懸垂幕装置
Ⓙ	ﾎｰｽ乾燥塔
Ⓚ	ｽﾃﾝﾚｽﾀﾗｯﾌﾟ
Ⓛ	ｱﾝﾃﾅ設置用ﾎﾟｰﾙ　φ190.7
Ⓜ	ｵｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ

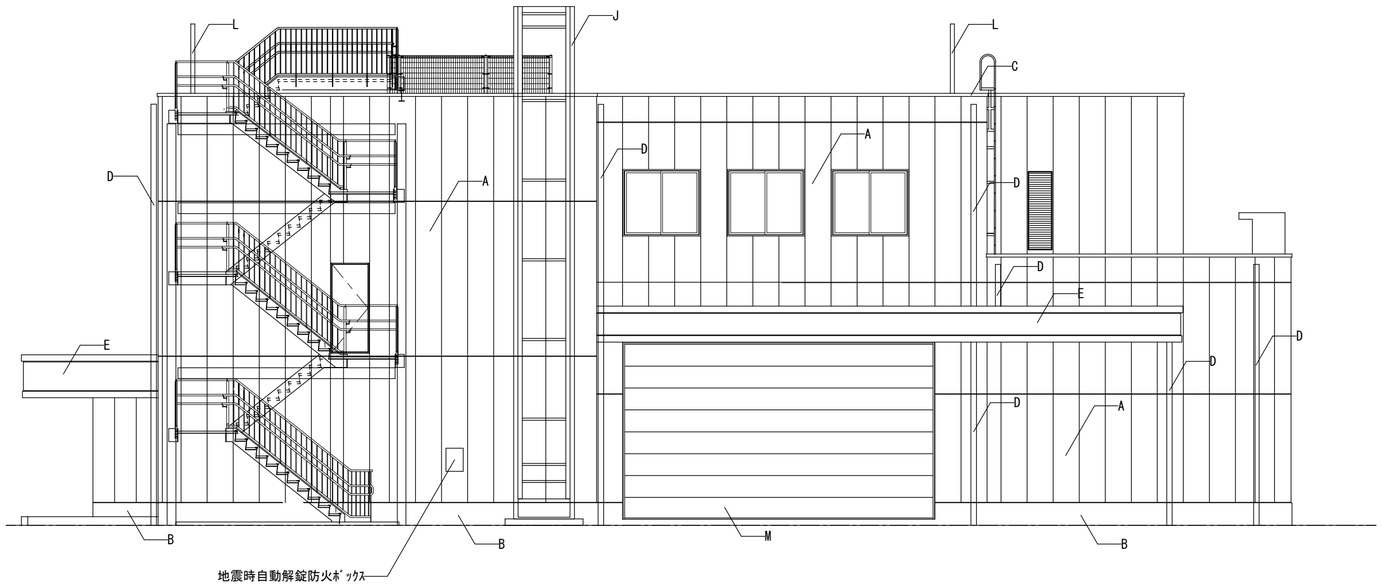
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図　名 北・西立面図	NO. A ―16 / 64

参考



南立面図　1/100



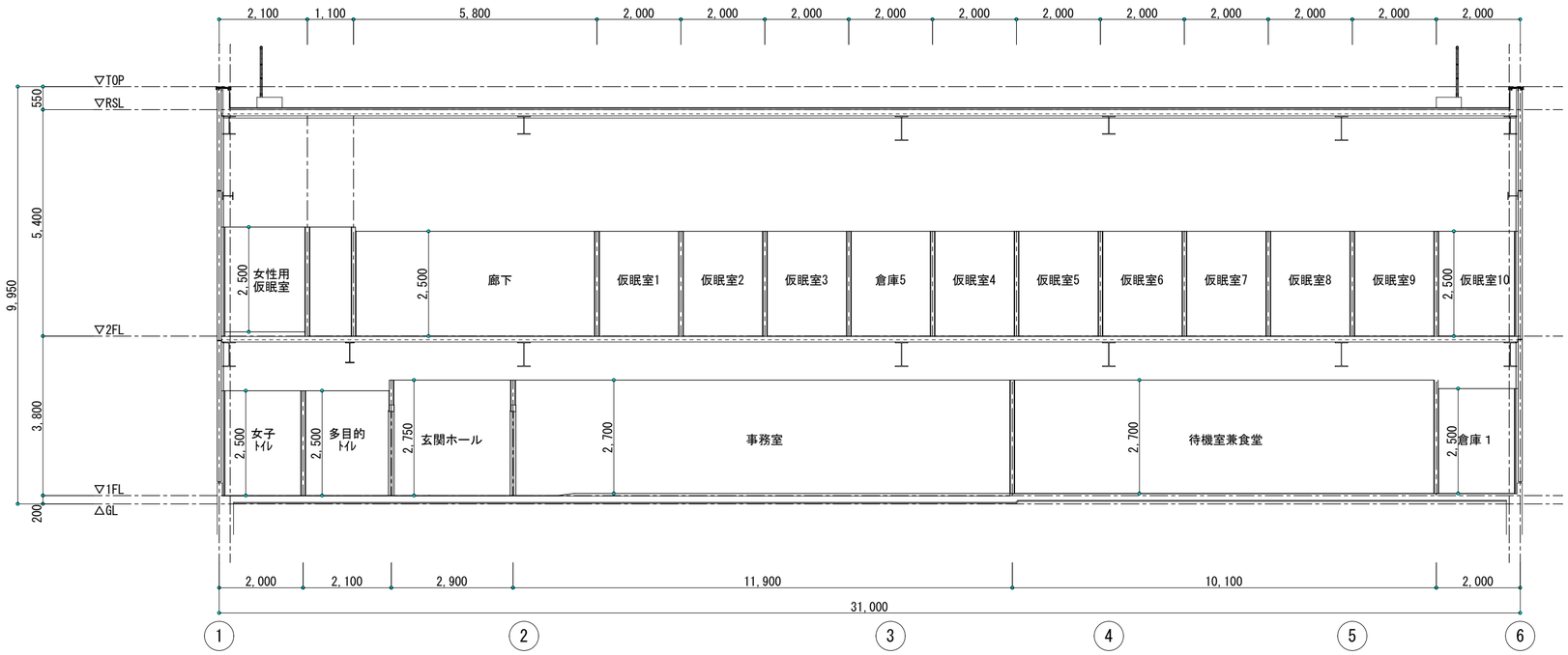
東立面図　1/100

仕　上　表	
Ⓐ	外壁：ALC版たて張りt=100　複層塗材E吹付け(ﾌｯ素)
Ⓑ	巾木：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修　　高耐候性水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱｰ吹付け
Ⓒ	笠木：ｱﾙﾐ製　ｶﾗｰW=350
Ⓓ	縦樋：硬質塩ﾋﾞ管φ100着色管　つかみ金物：ｽﾃﾝﾚｽ製 (SUS304)
Ⓔ	幕板：ﾎﾞﾝﾃﾞ鋼板t=1.6　焼付け塗装
Ⓕ	ﾊﾄ小屋：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水
Ⓖ	ｽﾁｰﾙ製ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ
Ⓗ	ｱﾙﾐ庇　W1300×D900
Ⓘ	懸垂幕装置
Ⓙ	ﾎｰｽ乾燥塔
Ⓚ	ｽﾃﾝﾚｽﾀﾗｯﾌﾟ
Ⓛ	ｱﾝﾃﾅ設置用ﾎﾟｰﾙ　φ190.7
Ⓜ	ｵｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ

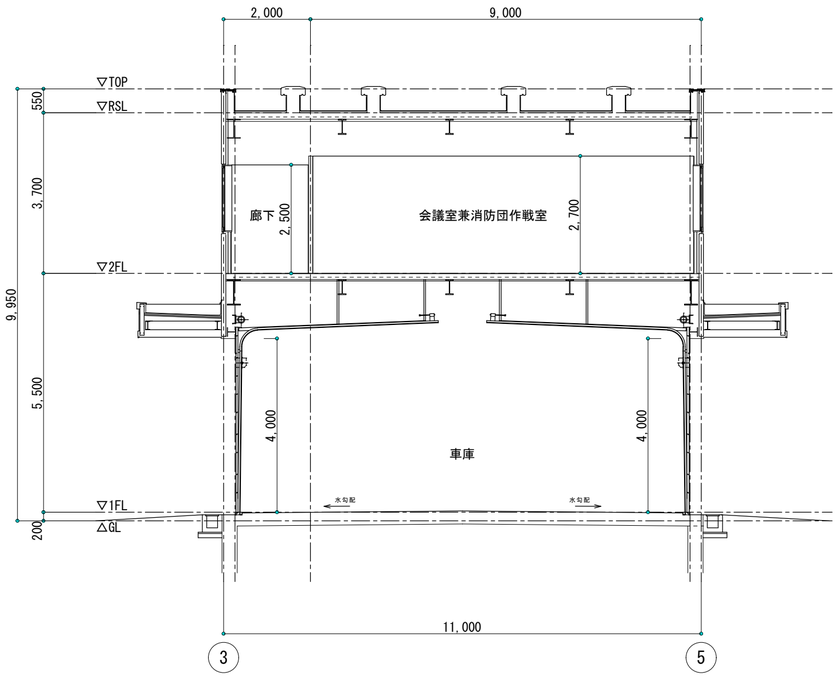
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図　名 南・東立面図	NO. A —17 / 64

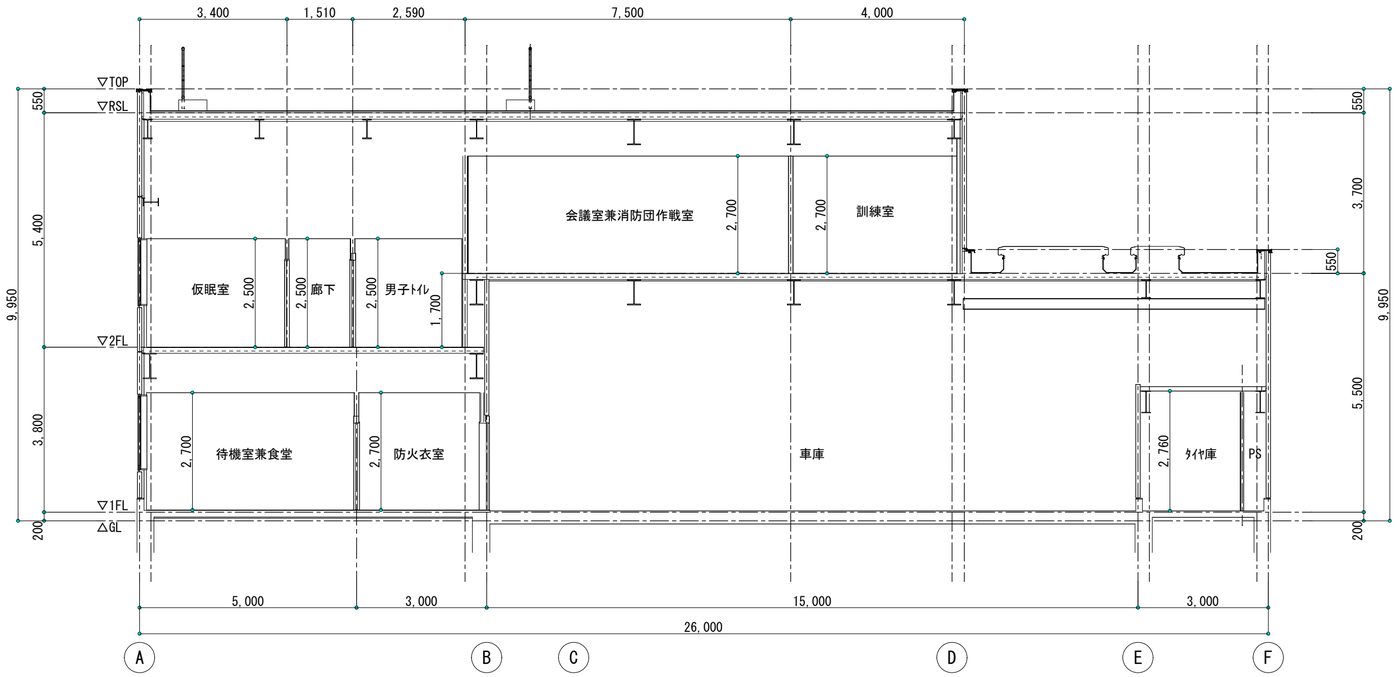
参考



A-A断面図　1/100



B-B断面図　1/100



C-C断面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 一級建築士 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図名 断面図	NO. A —18 / 64